

単語集（韓・日）

単語集（日・韓）

単語集（韓・日）

ㄱ

가 が
가 되다 になる
가격 〈価格〉値段
가깝다 〈日変則〉近い、身近だ
가끔 ときどき
가난하다 貧しい
가늘다 細い
가능성 〈可能性〉
가능하다 〈可能一〉可能だ
가다 行く
가득 いっぱいに
가뜩이나 ただでさえ
가렵다 〈日変則〉かゆい
가로 横、横に
가르다 〈日変則〉分ける
가르치다 教える
가르침 教え、教えること
가리다 選り好みする、より分ける
가만히 じっと、黙って
가면 파티 〈仮面一〉仮面パーティー
가방 カバン
가볍다 〈日変則〉軽い
가져가다 持って行く
가져오다 持ってくる
가지다 持つ
가치 〈価値〉
가파르다 〈日変則〉（勾配が）急だ
각각 〈各各〉それぞれ
각도 〈角度〉

간단하다 〈簡單一〉簡単だ
간지럽다 〈日変則〉くすぐったい
갈다 耕す
갈라지다 分かれる
갈아입다 着替える
갈음 替えること、替え
감다 〈目を〉つぶる
감정 〈感情〉
갑자기 急に
값 値
갓 〈昔、成年の男性がかぶった冠〉カッ
갔다 오다 行ってくる
강 〈江〉川
강아지 子犬
강의 〈講義〉
강풍 〈強風〉
강하게 〈強一〉強く
강하다 〈強一〉強い
갖다 持つ
같게 되다 同じくなる、そろう
같게 하다 同じくする、そろえる
같다 同じだ
같은 식으로 〈一式一〉同じやり方で
같이 いっしょに
개 〈個〉
개구쟁이 いたずらっ子
개념 〈概念〉
개다 晴れる
개의치 않다 〈介意一〉意に介さない、
氣にかけない
개최되다 〈開催一〉開催される

거 (것의縮約形) もの, こと
 거꾸로 逆に
 -거나 ～したり
 -거든요 ～するんですよ,
 ～なんですよ
 거스르다 (르変則) さからう
 거예요 [껴예요] のです, のものです
 거울 鏡
 거의 ほぼ
 거짓 偽
 거짓말 うそ
 거치다 こすれる, 経る
 거칠다 粗い
 걱정 心配
 건 (것은の縮約形) ものは, ことは
 건강하다 〈健康一〉健康だ
 건너다 渡る
 건물 〈建物〉
 건다¹ まくりあげる
 건다² (ㄴ変則) 歩く
 걸 (것을の縮約形) ものを, ことを
 걸리다 (時間が) かかる
 검다 黒い
 겉 外面, 外, うわべ, みかけ
 -게 (疑問を表す。動詞, 形容詞,
 存在詞, 指定詞, -있-に付く)
 -게 되다 ～するようになる,
 ～してしまう
 게으르다 (르変則) 怠慢だ
 -겠- (未来, 推測, 推量, 可能性,
 意志, 婉曲を表す接尾辞)
 겨우 やっと, ようやく
 겨우내 冬中
 겨우살이 冬着, 越冬

겨울 冬
 격려 〈激励〉励まし
 결과 〈結果〉
 결심하다 〈決心一〉決心する,
 決意する
 결혼하다 〈結婚一〉結婚する
 겸손하다 〈謙遜一〉謙遜だ,
 へりくだっている
 경우 〈境遇〉場合
 경험 〈経験〉
 곶 そば
 계기 〈契機〉きっかけ
 계산 〈計算〉
 계산기 〈計算機〉電卓
 계산되다 〈計算一〉計算される
 계산하다 〈計算一〉計算する
 계시다 (있다 (いる) の尊敬語)
 いらっしゃる
 -고 ～し, ～して
 -고 나서 ～してから
 -고 있다 (今進行している動作を表す。
 進行の強調を表す。物語の背景を
 描写する) ～している
 고개 首, 頭
 고개를 끄덕이다 うなづく
 고개를 들다 顔を上げる
 고개를 떨구다 うつむく, うなだれる
 고다 煮込む
 고달프다 つらい
 고등학생 〈高等学生〉高校生
 고르다 (르変則) 選ぶ, 平均している
 고맙다 (ㄹ変則) ありがたい
 고민 〈苦悶〉悩み, 悩みごと,
 悩むこと

고민거리 [고민꺼리] 〈苦悶—〉

悩みの種

고민중 〈苦悶中〉悩み中,

悩んでいるところ

고민하다 〈苦悶—〉悩む

고생 〈苦生〉苦勞

고생 끝에 낙이 온다 〈苦生—樂—〉

苦は樂の種

고생하다 〈苦生—〉苦勞する

고양이 猫

-고자 ~しよう

고장나다 〈故障—〉故障する, 壊れる

고프다 (おなかが) すいている

고향 〈故郷〉

-곤 했다 ~したりした, ~したものだ

곤 すなわち, つまり

곤다 まっすぐだ

곧이든다 (ㄷ変則) 真に受ける

곧다 (いびきを) かく

곧 一方向へ向かう道筋

곱다 (ㄷ変則) きれい

곱셈 かけ算

곱하기 かけ算,

(計算するとき) かける

곱하다 (計算するとき) かける

곳 所, 場所

공부 〈工夫〉勉強

공부하다 〈工夫—〉勉強する

공연 〈公演〉

공원 〈公園〉

과 → 와

과자 〈菓子〉お菓子

과제 〈課題〉

관계 〈關係〉

관계없이 〈關係—〉關係無く

관심 〈関心〉

관자놀이 こめかみ

괜찮다 かまわない

괴다 よどむ

괴로움 苦しさ, 苦しみ, つらさ

괴로워지다 苦しくなる, つらくなる

괴로워하다 苦しむ, 悩む

괴롭다 (ㄷ変則) 苦しい, つらい

굉장히 〈宏壯—〉すごく, 非常に

교과서 [교과서/교과서] 〈教科書〉

교실 〈教室〉

교육 〈教育〉

교통비 〈交通費〉

교환법칙 〈交換法則〉

교환하다 〈交換—〉交換する

구구단 〈九九段〉九九

구르다 (ㄷ変則) 転がる,

(床を) 強く踏む

구별 〈區別〉

구석 隅

구슬프다 もの悲しい

구원 〈救援〉救い

구체적 〈具体的〉

구하다 〈求—〉求める

국어 〈國語〉

굳다 かしい

굳세다 丈夫だ

굳어지다 固くなる, 固まる

굵다 太い

굽다¹ 曲がる, 曲がっている

굽다² (ㄷ変則) 焼く

궁금하다 気になる

권 〈卷〉冊

귀엽다 (日変則) かわいい
 그 당시에 〈一 当時 一〉その当時,
 あの当時
 그 시절에 〈一 時節 一〉そのころ,
 あのころ
 그 예로는 〈一 例 一〉その例には
 그 자체 〈一 自体 一〉そのもの
 그거 それ, あれ
 그거는 それは, あれは
 그건 それは, あれは
 그것 それ, あれ
 그게それが, あれが
 그냥 何もせずに
 그늘 陰
 그대로 そのまま
 그래서それで, だから
 그래서그런지 そのせいか,
 それでそうなのか
 그러다 そうする, そう言う
 그러다 보니 そうこうするうちに
 그러면 それなら, では, じゃあ
 그런데 ところで
 그럼 では, じゃ
 그럼에도 それでも
 그렇군요 なるほど, そうなんですね
 그렇다 (ㅎ変則) そうだ
 그렇지요 そうですね, そうでしょう
 그르다 (ㄹ変則) 間違っている
 그리고 それから, そして, それに
 그리다 描く
 그리하여 そうして
 그림 図, 絵
 그림다 (日変則) 懐かしい
 그만두다 やめる

그을다 煤ける
 그을음 煤
 그저께 おととい
 근거 〈根拠 一〉
 근처 〈近処 一〉近く
 글썄 さあ, どうかなあ
 글썄요 そうですねえ, どうでしょうね
 글씨 (書かれた) 文字
 글자 그대로 文字通り
 금방 〈今方 一〉たった今, ついさっき,
 すぐ, 今すぐ, もうすぐ, まもなく
 굿다 (ハ変則) (線を) 引く
 긍정하다 〈肯定 一〉肯定する
 -기 때문에 ～するので, ～なので
 -기 쉽다 ～しやすい
 -기 시작하다 〈一 始作 一〉～し始める
 -기 어렵다 ～しにくい
 -기 위해서 〈一 為 一〉～するために
 -기 전에 〈一 前 一〉～する前に
 -기는 하지만 ～することはするが,
 ～ではあるが
 -기는커녕 ～することはおろか
 기다 這う
 기다랗다 (ㅎ変則) 思ったより長い
 기다리다 待つ
 기대되다 〈期待 一〉期待される,
 楽しみだ
 기대하다 〈期待 一〉期待する
 -기로 하다 ～することにする
 기르다 (ㄹ変則) 育てる
 -기를 바라다 ～することを願う
 기름 油
 -기만 하다 ～してばかりいる
 기본 〈基本 一〉

기본수 〈基本数〉
 기본적으로 〈基本的 一〉基本的に
 기분 〈気分〉気持ち, 機嫌
 기뻐하다 喜ぶ
 기쁘다 うれしい
 기쁨 喜び
 기억하다 〈記憶 一〉記憶する, 覚える
 -기에는 ～するには
 기준 〈基準〉
 긴다 (ㄷ変則) 汲む
 길다 長い
 갑다 (ㄷ変則) 繕う
 깃발 旗
 깊다 深い
 까다 (皮を) むく
 까다롭다 (ㄷ変則) ややこしい
 까맣다 (ㅎ変則) 真っ黒い
 까지 まで
 깎다 (値段を) 安くする, 削る
 깔다 敷く
 깜짝 (驚く様子) はっと
 깨닫다 (ㄷ変則) 悟る
 꺼내다 取り出す
 꺼멓다 (ㅎ変則) 真っ黒い
 꺼지다 (火などが) 消える
 꺾다 折る
 꺾꺾 げらげら
 꼬리 しっぽ
 꼬집다 つねる
 꼭 ぜひ, 必ず, きっと, 絶対
 꼼짝도 못하다 身動きできない
 꼼짝않다 身じろぎもしない
 꼽다 指折り数える
 꽃 花

꽂 ぐっと, ぎゅっと, しっかり
 꽤 かなり
 꾸중듣다 (ㄷ変則) 叱られる
 꿈 夢
 꿰다 (ひもを穴に) 通す
 끄다 (火を) 消す
 끄덕이다 (首を) 縦に振る
 끊다 切る, 絶つ,
 (タバコなどを) やめる
 끌다 引く
 끌리다 引かれる
 끝 終わり, 先, 端, 最後
 끝나다 終わる
 끝내다 終える
 끼 (食事の回数) ～食
 끼다 挟まる
 끼리 同士

L

-ㄴ →-(으)ㄴ
 -ㄴ 것 같다 →-(으)ㄴ 것 같다
 -ㄴ 것 중 →-(으)ㄴ 것 중
 -ㄴ 것이다 →-(으)ㄴ 것이다
 -ㄴ 끝에 →-(으)ㄴ 끝에
 -ㄴ 다음에 →-(으)ㄴ 다음에
 -ㄴ 듯이 →-(으)ㄴ 듯이
 -ㄴ 셈이다 →-(으)ㄴ 셈이다
 -ㄴ 적이 있다 →-(으)ㄴ 적이 있다
 -ㄴ 채 →-(으)ㄴ 채
 -ㄴ가 →-(으)ㄴ가
 -ㄴ다 (叙述を表す。動詞の母音語幹と
 ㄷ語幹のㄷが脱落した語幹に付く)
 -ㄴ다 그러다 (叙述形の引用)

-ㄴ다고 그러다 (叙述形の引用)
 -ㄴ다고 하거나 ~すると言ったり
 -ㄴ다고 하는 ~すると言う…
 -ㄴ다고 하는데 ~すると言うが
 -ㄴ다고 하다 (叙述形の引用)
 -ㄴ다고 하더라고 ~すると言っていた
 -ㄴ다고 하면 ~すると言うなら,
 ~すると言えば, ~すると言ったら
 -ㄴ다고 하면서 ~すると言いながら
 -ㄴ다니¹ ~するとは, ~するなんて,
 ~するって?, ~すると言うのか,
 ~するんだって?
 -ㄴ다니² (-ㄴ다고 하나의縮約形)
 ~すると言うのか,
 ~するんだって?,
 ~すると言うので,
 ~するそうだから,
 ~するそうで,
 ~するそうだが
 -ㄴ다면¹ ~するならば,
 ~するのなら, ~するのであれば,
 ~したならば, ~するとすれば,
 ~するとしたら
 -ㄴ다면² (-ㄴ다고 하만의縮約形)
 ~すると言えば,
 ~すると言うなら,
 ~すると言ったら
 -ㄴ단다 (-ㄴ다고 한다の縮約形)
 -ㄴ답니다 (-ㄴ다고 합니다の縮約形)
 -ㄴ대 (-ㄴ다고 해의縮約形)
 -ㄴ대요 (-ㄴ다고 해요の縮約形)
 -ㄴ데 → -(으)ㄴ데
 -ㄴ지 → -(으)ㄴ지
 -ㄴ지 모르다 → -(으)ㄴ지 모르다

-ㄴ지도 모르다 → -(으)ㄴ지도 모르
 다
 나 (列挙を表す) や,
 (数量が多いことを表す) も
 나가다 出る, 出かける, 出て行く
 나누기 わり算,
 (計算するとき) わる
 나누다 分ける,
 (計算するとき) わる
 나눗셈 わり算
 나다 出る
 나르다 (ㄹ変則) 運ぶ
 나머지 あまり
 나쁘다 悪い
 나아가 さらに, ひいては
 나오다 出る, 出て来る
 -나요 ~しますか, ~ですか
 나이 年, 年齢
 나이가 들다 年を取る
 나타나다 現れる
 나타내다 表す, 示す
 낙서 〈落書〉落書き
 난해하다 〈難解 一〉難解だ
 날개 翼
 날갯짓하다 羽ばたく
 날다 飛ぶ
 날쌔다 素早い
 날씨 天気
 날아오르다 (ㄹ変則) 飛び立つ
 날짜 日付
 날카롭다 (ㄹ変則) 鋭い
 남다 残る
 남동생 〈男同生〉弟
 남자 〈男子〉男

낫다 (ハ変則) 治る, ました,
 より良い
 낮다 低い
 낳다 生む
 내 私の, ぼくの
 내 나름대로의 自分なりの
 내내 ずっと, 始終
 내놓다 取り出す
 내다 出す
 내던지다 放り捨てる, 投げつける
 내려 주다 下ろす, 下ろしてあげる
 내려놓다 下に置く
 내리다 下ろす
 내밀다 差し出す
 내용 〈内容〉
 내일 〈来日〉明日
 인천 공항 〈仁川空港〉
 -냐¹ →-(으)나
 -냐² (疑問を表す。全ての用言,
 -었-, -겠-に付く)
 -냐고 묻다¹ →-(으)냐고 묻다
 -냐고 묻다² (疑問形の引用。
 全ての用言, -었-, -겠-に付く)
 -냐니¹ →-(으)냐니
 -냐니² ~なのかだなんて,
 ~なのかと言うのか,
 ~なのかと言うから
 너구리 タヌキ
 너무 すごく, あまりに, ~すぎる,
 とても
 너무나 あまりにも
 넓다 広い
 넘기다 めくる
 넘치다 あふれる

넣다 入れる
 네 4つの
 -네요 ~しますね, ~ですね
 노랗다 (ㅎ変則) 黄色い
 노래 歌
 노력하다 にらむ
 노르다 (ㄹ変則) 黄色い
 노트북 ノートパソコン
 논 田んぼ
 논리학 〈論理学〉
 놀다 遊ぶ
 놀라다 驚く
 놀음 (놀음놀이의縮約形)
 大勢集まって遊ぶこと
 نوم やつ
 높다 高い
 놓다 置く, 放す
 누구 誰, 誰か
 누군가 誰か
 누나 (弟から見て) お姉さん
 누렇다 (ㅎ変則) 黄色い
 누르다¹ (ㄹ変則) 押す
 누르다² (ㄹ変則) 黄色い
 눈¹ 雪
 눈² 目
 눈물 涙
 눈부시다 まぶしい
 눈앞 目の前
 눕다 (ㄹ変則) 横たわる
 -느냐 (疑問を表す。動詞, 存在詞,
 -었-, -겠-に付く)
 -느냐고 묻다 (疑問形の引用)
 -느냐니 ~するかだなんて,
 ~するかと言うのか,

～するかと言うから
 -는 は
 -는 (現在の冠形詞形語尾。動詞と存在詞に付く)
 -는 거죠 ～するんですよね
 -는 것 ～するもの
 -는 것 같다 ～するようだ,
 ～するみたいだ, ～するらしい
 -는 것과 같다 ～するのと同じだ
 -는 것이다 ～するのだ,
 ～するものだ, ～するわけだ
 -는 대로 ～するまま
 -는 셈이다 ～するわけだ
 -는 한 〈一限〉～する限り
 -는가 (疑問を表す。動詞, 存在詞,
 -았-, -겠-に付く)
 -는다 (叙述を表す。動詞の子音語幹
 に付く)
 -는다 그러다 (叙述形の引用)
 -는다고 그러다 (叙述形の引用)
 -는다고 하거나 →-ㄴ다고 하거나
 -는다고 하는 →-ㄴ다고 하는
 -는다고 하는데 →-ㄴ다고 하는데
 -는다고 하다 (叙述形の引用)
 -는다고 하더라고 →-ㄴ다고 하더라
 고
 -는다고 하면 →-ㄴ다고 하면
 -는다고 하면서 →-ㄴ다고 하면서
 -는다니¹ →-ㄴ다니
 -는다니² (-는다고 하기의縮約形)
 →-ㄴ다니(-ㄴ다고 하기의縮約形)
 -는다면 →-ㄴ다면
 -는단다 (-는다고 한다の縮約形)
 -는답니다 (-는다고 합니다の縮約形)

-는대 (-는다고 해の縮約形)
 -는대요 (-는다고 해요の縮約形)
 -는데 ～するけど
 -는지 (疑問を表す。動詞, 存在詞,
 -았-, -겠-に付く)
 -는지 모르다 ～するか知れない
 -는지도 모르다 ～するかも知れない
 늘 いつも, 常に
 늦다 遅い, 遅れる
 -니 →-(으)니
 -니까 →-(으)니까

ㄷ

다 みんな, 全部
 -다¹ (基本形を表す)
 -다² (叙述を表す。指定詞, 存在詞,
 -았-, -겠-に付く)
 -다 그러다 (叙述形の引用)
 -다 보니 ～しているうちに,
 ～していると
 -다가 ～していて, ～しているうち
 다가가다 近づいて行く, 近づく
 다가오다 近づいて来る, 近づく
 -다고 그러다 (叙述形の引用)
 -다고 하거나 →-ㄴ다고 하거나
 -다고 하는 →-ㄴ다고 하는
 -다고 하는데 →-ㄴ다고 하는데
 -다고 하다 (叙述形の引用)
 -다고 하더라고 →-ㄴ다고 하더라고
 -다고 하면 →-ㄴ다고 하면
 -다고 하면서 →-ㄴ다고 하면서
 -다니 ～とは, ～なんて
 다니다 通う

다님 お月さま
 다다르다 至る, たどりつく
 다다음 주 [다다음주] 再来週
 다르다 (르変則) 異なっている
 다른 他の
 다리 足
 다만 ただし
 다섯 5つ (の)
 다시 また, もう一度
 다시 말하면 言い換えると,
 言い換えれば
 다시 한 번 〈一番〉もう一度
 다음 次, 次の
 다음 주 [다음주] 〈一週〉来週
 다음과 같다 次の通りだ
 다음에 次に
 다음으로 次に
 다이어트하다 ダイエットする
 다정하다 〈多情一〉優しい
 -단다 (-다고 한다の縮約形)
 단서 〈端緒〉手がかり
 단어 〈単語〉
 닫다 閉める
 달 (天体の) 月, (曆の) 月
 달님 [달림] お月さま
 달다¹ 甘い
 달다² ぶら下げる
 달려가다 走って行く
 달려오다 走って来る
 달리 하면서 変えながら
 달리다¹ 走る
 달리다² ぶら下がる, 垂れる
 담그다 漬ける
 담배 タバコ

답 〈答〉答え
 -답니다 (-다고 합니다の縮約形)
 당기다 引く
 당시 〈当時〉
 당신 〈当身〉あなた
 당연히 〈当然一〉当然
 닿다 届く
 대¹ 〈台〉
 대² 〈代〉(年齢の範囲を示す)
 -대 (-다고 해의縮約形)
 대다 当てる, 触れる
 대단하다 すごい, すばらしい
 대답하다 〈対答一〉答える
 대부분 〈大部分〉ほとんど
 대신하다 〈代身一〉代わる,
 代わりになる
 -대요 (-다고 해요の縮約形)
 대우 〈対偶〉
 대조언어학 〈対照言語学〉
 대칭 〈对称〉
 대칭적 〈对称的〉
 대학교 〈大学校〉大学
 대학생 〈大学生〉
 대학원생 〈大学院生〉
 더 もっと, さらに
 -더니 ~すると, ~したら
 -더라고 ~していたよ, ~したよ,
 ~だったよ
 더럽다 (日変則) 汚い
 더블 프라임 ダブルプライム
 더욱 さらに, いっそう
 더하기 たし算, (計算するとき) たす
 더하다 (計算するとき) たす
 -던 ~していた…, ~だった…,

～しかけの…
 -던 것 같다 ～していたようだ,
 ～だったようだ,
 ～していたみたいだ,
 ～だったみたいだ
 -던 중에 〈一中〉～していたときに
 덥다 (日変則) 暑い
 덧셈 たし算
 덮다 閉じる, 覆う
 데 所
 도¹ 〈度〉
 도² も
 도대체 〈都大体〉一体
 -도록 ～するように
 도리 〈道理〉
 도망치다 〈逃亡〉逃げる, 逃れる
 도서관 〈図書館〉
 도식 〈図式〉
 도착하다 〈到着〉到着する, 着く
 돈 お金
 돋다 (芽が) 出る, (月・日が) 昇る
 돌리다 回す, (方向を) 変える
 돌아가다 戻る, 帰る, 戻って行く,
 帰って行く
 돌아오다 戻る, 帰る, 戻って来る,
 帰って来る
 돕다 (日変則) 助ける
 둥그랴다 (ㅎ変則) 丸い
 동사 〈動詞〉
 동생 〈同生〉年下のきょうだい, 弟,
 妹
 동시 〈同時〉
 동아리 サークル
 동안 (時間的な) 間

동일하다 〈同一〉同一だ
 동치 〈同値〉
 되게 すごく
 되다 なる
 되풀이하다 繰り返す
 두 2つの
 두 번 다시 〈一番〉二度と
 두껍다 (日変則) 厚い
 두다 置く
 두르다 (ㄹ変則) 巻く, 振り回す
 두텁다 (日変則) 人情が厚い
 둘 2つ
 둘 다 2つとも, 両方, どちらも
 둥그랴다 (ㅎ変則) 丸い
 뒤 後(あと), 後ろ
 뒤집다 ひっくり返す, 裏返す
 뒷면 〈一面〉裏面
 뒷전 陰, 背後
 드디어 いよいよ, ついに
 드물다 まれだ
 드시다 召し上がる
 듣다¹ (ㄷ変則) 聞く
 듣다² (ㄷ変則) 効く
 -들 ～たち
 듣다¹ (お金が) かかる
 듣다² (例などを) あげる,
 (手に) 持つ,
 (手や物を) 上げる
 들르다 立ち寄る, 寄る
 들리다 聞こえる
 들썩이다 (肩などを)
 上下に揺り動かす
 들어가다 入って行く, 入る
 들어오다 入って来る, 入る

들관 野原

등¹ 〈等〉など

등² (手の) 甲

등분되다 〈等分一〉等分される

등불 [등불] 〈灯一〉灯火, 灯り,
明かり

따님 娘さん, お嬢様

따다 摘む

따라 に限って

따라서 従って

따르다¹ 従う

따르다² 注ぐ

판 別の, 他の

딸 娘

땅 地面

땅다 (髪を) 編む

때 とき

때문이다 のためだ, のせいだ

떠나다 離れる, 発つ

떠들다 騒ぐ

떨구다 (視線を下に) 向ける

떼다 はがす

또 また

또한 また

똑같다 全く同じだ

뜨개질 編み物

뜨겁다 (日変則) 熱い

뜨다¹ 浮かぶ

뜨다² (目を開ける)

뜯다 むしる

뜻 意味

뜻하다 意味する

ㄹ

-ㄹ 것 같다 → -(으)ㄹ 것 같다

-ㄹ 것이다 → -(으)ㄹ 것이다

-ㄹ 것인가 → -(으)ㄹ 것인가

-ㄹ 때 → -(으)ㄹ 때

-ㄹ 뿐 → -(으)ㄹ 뿐

-ㄹ 뿐이다 → -(으)ㄹ 뿐이다

-ㄹ 게 → -(으)ㄹ 게

-ㄹ 까 → -(으)ㄹ 까

-ㄹ 까요 → -(으)ㄹ 까요

-ㄹ 수록 → -(으)ㄹ 수록

-ㄹ 지도 모르다 → -(으)ㄹ 지도 모르다

-ㄹ 그러다¹ (叙述形の引用。指定詞に
付く)

-ㄹ 그러다² → -(으)ㄹ 그러다

-라고 그러다¹ (叙述形の引用。指定
詞に付く)

-라고 그러다² → -(으)라고 그러다

-라고 하거나 → -ㄴ다고 하거나

-라고 하는 → -ㄴ다고 하는

-라고 하는데 → -ㄴ다고 하는데

-라고 하다¹ (叙述形の引用。指定詞に
付く)

-라고 하다² → -(으)라고 하다

-라고 하더라도 → -ㄴ다고 하더라도

-라고 하면 → -ㄴ다고 하면

-라고 하면서 → -ㄴ다고 하면서

-라는 (-라고 하는の縮約形)

～という…

-라니 ～だとは, ～だなんて

라면 ラーメン

-란다 (-라고 한다の縮約形)

-랍니다 (-라고 합니다の縮約形)

랑 と

-래 (-라고 해의縮約形)

-래요 (-라고 해요の縮約形)

-러 → -(으)러

로 で

로 되다 からなる

로 인한 〈一 因 一〉による～,
ゆえの～

로 하다 とする

를 갖고 싶다 がほしい

를 위해서 〈一 為 一〉のために

를 잘하다 が上手だ, が得意だ

를 접하다 〈一 接 一〉と接する

를 통해서 〈一通 一〉を通して,
を通じて

□

-로 → -(으)로

-로에도 불구하고 → -(으)로에도
불구하고

-로으로 해서 → -(으)로으로 해서

-로으로써 → -(으)로으로써

마르다 (르変則) 乾く, やせる

마름모꼴 菱形

마시다 飲む

마실 것 飲み物

마음 心

마음껏 心から, 存分に

마음속 [마음속] 心の中

마이너스 マイナス

마이크 マイク

마지막에 最後に

마지막으로 最後に

마지못하다 やむを得ない

마찬가지로 同じこと

마찬가지로 同様に

마치 まるで, あたかも

마치다 終える, 終わる

막다른 골목 行き詰り, 行き止まり

막상 いざ

만¹ ～ぶり

만² だけ, のみ

만끽하다 〈満喫 一〉満喫する

만나다 会う

만나뵈다 (日変則) お目にかかる

만들다 作る

만약 〈万若〉もし, 万一

만으로는 だけでは

만일 〈万一〉もし

많다 多い

말 話

말다 やめる

말을 걸다 話しかける, 声をかける

말이다 のことだ, の話だ,
(引用文の冠形詞形の後に用いられ
て)ということだ, なことなのだ

말하다 言う, 述べる

말하자면 言ってみれば, 言うならば,
いわば

맛 味

맛없다 まずい

맛있다 おいしい

망설이다 とまどう, ためらう

맞다 合う, 当てはまる, (理に) かなう

맞다 そうだ, その通りだ

맞추다 合わせる

맡은 물건 〈一 物件〉預かり物

매달다 ぶら下げる
 매달리다 しがみつく, くらいつく,
 ぶら下がる
 매우 とても, きわめて
 매일 〈毎日〉
 매점 〈売店〉
 매진되다 〈売尽 一〉売り切れる
 맨 いちばん
 맴돌다 ぐるぐる回る
 맵다 (日変則) 辛い
 맺다 結ぶ
 머리 頭, 髪
 머무르다 (日変則) 泊まる
 머지않아 遠からず
 먹다 食べる
 먹을 것 食べ物
 먹이다 食べさせる
 먹히다 食べられる
 먼저 まず, 先に
 멀다 遠い
 멋없다 かっこわるい
 멋있다 すてきだ
 메마르다 (日変則) ひからびている
 메밀 そば
 메시지 メッセージ
 메일 メール
 -며 →-(으)며
 면 〈面〉
 -면 →-(으)면
 -면 되다 →-(으)면 되다
 -면서 →-(으)면서
 -면서부터 →-(으)면서부터
 면적 〈面積〉
 명 〈名〉～名

명사 〈名詞〉
 명제논리 〈命題論理〉
 몇 いくつの
 몇 개 〈一個〉いくつ
 몇 번이고 〈一番 一〉何度も
 몇 학년 〈一学年〉何学年, 何年生
 모나리자 モナリザ
 모두 全て, 全部, みんな, とともに
 모든 全ての
 모든 것 全てのこと, あらゆること
 모레 あさって
 모르다 (日変則) 分からない,
 知らない
 모색하다 〈模索 一〉模索する
 모습 姿
 모양 〈模様〉形, 姿, 像
 모으다 集める
 모이다 集まる
 모자 〈帽子〉
 모자라다 足りない
 모지다 角張っている
 모질다 むごい
 목걸이 首飾り
 목소리 声
 몸 体
 몸부림치다 のたうち回る, もがく
 못 ～できない
 못쓰다 いけない
 무¹ 〈無〉
 무² 大根
 무겁다 (日変則) 重い
 무덥다 (日変則) 蒸し暑い
 무르다¹ (日変則) 退く
 무르다² (日変則) やわらかい

무릅쓰다 (危險を) かえりみない
 무섭다 (日変則) 怖い
 무슨 何の, どういう, 何か
 무엇 何, 何か
 무엇보다도 何よりも
 무찌르다 (르変則) 打ち破る
 문 〈門〉扉
 문외한 〈門外漢〉
 문제 〈問題〉
 무지르다 (르変則) こする
 문학 〈文学〉
 문화회관 〈文化会館〉
 묻다¹ 埋める, 付く
 묻다² (ㄷ変則) 問う, 尋ねる
 물 水
 물건 〈物件〉品物, 物
 물굴 排水溝
 물론 〈勿論〉もちろん
 뭐 何
 뭐가 何が
 뭐가 何か
 뭔지 (무엇인지の縮約形) 何か
 -므로 → -(으)므로
 미숙하다 〈未熟一〉未熟だ
 미인 〈美人〉
 민들레 タンポポ
 믿다 信じる
 밀다 押す
 밉다 (日変則) 憎い

ㅂ

-ㅂ시다 → -(으)ㅂ시다
 바 ところ

바꾸니 かご
 바꾸다 変える
 바꿔 말하면 言い換えると,
 言い換えれば
 바뀌다 変わる
 바느질 針仕事
 바늘 針
 바다 海
 바닥 床
 바로 まさに, ちょうど
 바로 밑 真下
 바로 앞 すぐ前
 바로잡다 直す, 正す
 바르다¹ (르変則) 塗る
 바르다² (르変則) 正しい
 바쁘다 忙しい
 바탕 基, 根本
 밖 外
 밖에 없다 しか無い
 반 〈半〉半分
 반갑다 (日変則) うれしい
 반년 〈半年〉
 반대 〈反対〉逆
 반드시 必ず
 반복하다 〈反復一〉反復する,
 繰り返す
 반액 〈半額〉
 반전되다 〈反転一〉反転する
 반전시키다 〈反転一〉反転させる
 반지 指輪
 반지름 〈半一〉半径
 받다 受ける, もらう,
 (電話を) 取る
 발견되다 〈発見一〉発見される

발목을 잡다 足を引っ張る
 발밑 足元
 발음 〈発音〉
 밝다 明るい
 밟다 踏む
 밤 夜
 밥 ご飯
 방 〈房〉部屋
 방금 〈方今〉たった今、ついさっき
 방법 〈方法〉
 방향 〈方向〉
 발 畑
 배¹ 〈倍〉
 배² 腹
 배고프다 空腹だ
 배다 しみ込む
 배우 〈俳優〉
 배우다 習う、学ぶ
 배움 学ぶこと、学び
 번 〈番〉～番
 벌떡 がばっと(起きる)
 벌써 とくに、もう
 법칙 〈法則〉
 벗다 脱ぐ
 벗어나다 抜け出る、抜け出す
 벚꽃 桜
 벤치 ベンチ
 머르다 (ㄹ変則) 期す
 변하다 〈変一〉変わる
 변함이 없다 〈変一〉変わらない、
 変わらない
 변화하다 〈変化一〉変化する
 별 星
 별님 [별님] お星さま

병 〈病〉病氣
 병원 〈病院〉
 보내다 送る
 보는 바와 같이 見て分かるように、
 見ての通り
 보다 見る
 보람 甲斐
 보여 주다 示す、示してくれる
 보이다 示す、見せる
 복사 〈複写〉コピー
 복사기 〈複写機〉コピー機
 복사실 〈複写室〉コピー室
 본 바와 같이 見た通り
 본심 〈本心〉本当の気持ち
 본연 〈本然〉本来
 본인 〈本人〉
 보다 お目にかかる
 뵈다 (ㄹ変則) お目にかかる
 부끄럽다 (ㄹ変則) 恥ずかしい
 부드럽다 (ㄹ変則) やわらかい
 부러워하다 うらやむ、うらやましがる
 부럽다 (ㄹ変則) うらやましい
 부르다¹ (ㄹ変則) 呼ぶ、歌う
 부르다² (ㄹ変則) (腹が) 一杯だ
 부모 〈父母〉親
 부산 〈釜山〉
 부스럼 吹き出物
 부연하다 〈敷衍一〉敷衍する
 부자 〈富者〉金持ち
 부정 〈否定〉
 부채꼴 扇形
 부탁하다 〈付託一〉頼む
 분¹ 〈分〉
 분² (人に対する尊敬語) 方

분명하다 〈分明一〉明らかだ
 분모 〈分母〉
 분석 〈分析〉
 분수 〈分数〉
 분실물 〈紛失物〉落し物
 분야 〈分野〉
 분자 〈分子〉
 분다 (ㄷ変則) ふやける
 불 火, 灯り, 明かり
 불다 吹く
 불빛 [불썸] 光, 明かり
 붉다 赤い
 붓다¹ (ㄸ変則) 注ぐ
 붓다² (ㄸ変則) 腫れる
 비 雨
 비교하다 〈比較一〉比較する
 비다 空く
 비빔밥 ビビンバ
 비스듬히 斜めに
 비싸다 (値段が) 高い
 미웃다 あざ笑う
 미추다 照らす
 비치다 映る
 빌다 祈る
 빌려주다 貸す, 貸してあげる
 빌리다 借りる
 빗다 (髪を) とかす
 빠르다 (ㄹ変則) 速い, 早い
 빨갳다 (ㄱ変則) 赤い
 빨다 洗う, 洗濯する
 빨랫감 洗い物, 洗濯物
 빨리 早く
 빵 パン
 빵다 (粉を) ひく

빼기 ひき算, (計算するとき) ひく
 빼다 (計算するとき) ひく
 빼앗다 奪う
 빨셈 [빨셈] ひき算
 뻗다 伸びる, 伸ばす
 빨갳다 (ㄱ変則) 赤い
 뽀얗다 (ㄱ変則) ぼやけている
 뽑다 引き抜く
 뽀로통하다 プンとしている
 뽀얗다 (ㄱ変則) ぼやけている
 뿐만 아니라 だけでなく

人

사 주다 おごる
 사 학년 〈四学年〉4年生
 사각기둥 〈四角一〉四角柱
 사과하다 〈謝過一〉謝る
 사귀다 付き合う
 사냥감 [사냥감] 獲物
 사다 買う
 사다리꼴 台形
 사라지다 無くなる, 消える
 사람 人
 사랑받다 愛される
 사랑하다 愛する
 사로잡다 生け捕る
 사로잡히다 とらわれる
 사실 〈事実〉
 사용하다 〈使用一〉使用する
 사진 〈写真〉
 사칙연산 [사칙년산] 〈四則演算〉
 사항 〈事項〉ことがら
 산 〈山〉

산더미 〈山一〉山
 살¹ ～歳
 살² 肉
 살다 生きる, 住む
 살이 빠지다 やせる
 살피다 調べる
 삶 生きること, 生, 命
 삼 학년 〈三学年〉3年生
 상대방 〈相對方〉相手
 새 新しい～, 新～
 새롭다 (日変則) 新しい
 샌드위치 サンドイッチ
 셋노랑다 (ㅎ変則) 真っ黄色だ
 생각 思い, 考え
 생각나다 思い出す, 思いつく
 생각이 나다 思い出す, 思いつく
 생각하다 考える, 思う, 念ずる
 생기다 生まれる, 生じる, できる
 생일 〈生日〉誕生日
 생활 〈生活〉
 서글프다 もの悲しい
 서다 立つ
 서두르다 (ㄹ変則) あわてる
 서럽다 (日変則) 悲しい
 서른 30 (の)
 서점 〈書店〉
 서투르다 (ㄹ変則) 下手だ
 섞다 混ぜる
 선거 〈選挙〉
 선물 〈贈物〉贈り物, プレゼント
 선배 〈先輩〉
 선생님 〈先生一〉先生
 선언 〈選言〉
 선택하다 〈選択一〉選択する

설다 生煮えだ, 未熟だ
 설명 〈説明〉
 설명하다 〈説明一〉説明する
 설정하다 〈設定一〉設定する
 성공하다 〈成功一〉成功する
 성립되다 〈成立一〉成立する
 성장하다 〈成長一〉成長する
 세 3つの
 세게 強く
 세다 強い
 세로 縦, 縦に
 세상 〈世上〉世の中, 世間
 세우다 立てる
 세월 〈歲月〉
 세월은 화살과 같다 〈歲月一〉
 光陰矢の如し
 세차다 強烈だ
 셀카를 찍다 自撮りする
 셋 3つ
 세게 強く
 소나무 松の木
 소리 音, 声
 소설 〈小説〉
 소설가 〈小説家〉
 소수점 [소수점] 〈小数点〉
 소용 〈所用〉使い道
 소용이 없다 〈所用一〉役に立たない
 소중하다 〈所重一〉大切だ, 大事だ
 소중히 〈所重一〉大切に, 大事に
 소지품 〈所持品〉持ち物
 속 中
 속이다 だます
 손 手
 손가락 [손가락] 指

손날 ^{しゅとう} 手刀

솔 松

솔직히 〈率直—〉率直に, 正直に,
正直に言って, 隠さずに

솟다 そびえる, わき出る

쇼핑 ショッピング, 買物

수 〈数〉

수수께끼 なぞなぞ

수어 〈手語〉

수업 〈授業〉

수익 〈収益〉

수줍다 内気だ

수직선¹ 〈数直線〉

수직선² 〈垂直線〉

수평선 〈水平線〉

수학 〈数学〉算数

수화 〈手話〉

숙이다 (頭を) 下げる

숙제 〈宿題〉

순수이성비판 〈純粹理性批判〉

숨다 隠れる

숲 森

쉬는 날 休みの日

쉬다 休む

쉽다 (日変則) 易しい

슈퍼 スーパー

스마트폰 スマートフォン

스며들다 染み通る

스무 20の

스토리 ストーリー

슬퍼지다 悲しくなる

슬프다 悲しい

습득하다 〈習得—〉習得する,
身に付ける

-시- → -(으)시-

시간 〈時間〉

시끄럽다 (日変則) うるさい

시다 すっぱい

시달리다 苦しむ, 悩む

시대 〈時代〉

시작되다 〈始作—〉始まる

시작하다 〈始作—〉始める

시절 〈時節〉ころ

시험 〈試験〉

시험을 보다 〈試験—〉試験をする

식 〈式〉

식당 〈食堂〉

식사 〈食事〉

식사하다 〈食事—〉食事する

신발 履物

신청하다 〈申請—〉申請する,
申し込む

싣다 (日変則) 載せる

실력 〈実力〉

실시되다 〈実施—〉実施される

실시하다 〈実施—〉実施する

실업자 〈失業者〉

싫다 嫌だ

싫어하다 嫌いだ, 嫌だ, 嫌う

심다 植える

심리 〈心理〉

십 년 전에 〈十年前—〉10年前に

십등분하다 〈十等分—〉十等分する

싱겁다 (日変則) 味が薄い

싸다 安い

싸우다 けんかする

싸움 けんか

쌉 さっと, すっきり

쌓다 積む
 쏘다 射る
 쏟다 (水を) こぼす
 쓰다¹ 書く
 쓰다² 使う
 쓰다³ (帽子を) かぶる
 쓰다⁴ 苦い
 쓰러지다 倒れる
 쓴 것 書き物
 쓸다 掃く
 쓸쓸하다 さびしい
 쓸쓸히 さびしく
 씨 〈氏〉～さん
 씨앗 種
 씻다 かむ
 씻다 洗う

○

아 あ, お, あら
 -아 → -어
 -아 나가다 → -어 나가다
 -아 내다 → -어 내다
 -아 놓다 → -어 놓다
 -아 달라고 하다 → -어 달라고 하다
 -아 버리다 → -어 버리다
 -아 보니 → -어 보니
 -아 보다 → -어 보다
 -아 있다 → -어 있다
 아기 赤ちゃん
 아까 さっき
 아깝다 (日変則) 惜しい
 아니다 いや, 違う, ではない
 아니면 それとも, あるいは

아니예요 いいえ, 違います,
 ともでもないです, ではありません
 -아도 → -어도
 -아도 되다 → -어도 되다
 아드님 息子さん, ご子息
 아들 息子
 -아라 → -어라
 아래 下
 아래쪽 下の方, 下
 아랫변 〈一辺〉下の辺
 아르바이트 アルバイト
 아름답다 (日変則) 美しい
 아마 たぶん
 아무 말 없이 何も言わず, 黙って
 아무도 誰も
 아무도 없다 誰もいない
 아무런 何の, どんな, いかなる
 아무렇다 (日変則) どうだ
 아무리 いくら
 아빠 お父さん
 -아서 → -어서
 아쉽다 (日変則) 名残惜しい
 -아야 → -어야
 아우르다 (日変則) 合わせる
 아이 子供
 아이들 子供たち
 아주 とても, ごく, いたって
 아주 옛날에 すごく昔
 -아지다 → -어지다
 아직 まだ
 아침 朝, 朝ご飯
 아침마다 毎朝
 아카펠라 アカペラ
 아프다 痛い

악수 〈握手〉
 안¹ ~しない
 안² 中
 안 할래요 しませんよ, しませんか
 안녕하시다 〈安寧―〉お元気だ
 안다 抱く, 抱っこする
 안달이 나다 気をもむ, 躍起になる
 안타깝다 (日変則) やるせない
 앉다 座る
 알다 分かる, 知る, 知っている
 알바 バイト
 알아듣다 (ニ変則) 聞いて分かる
 알음 知り合い
 알 知ること, 知
 암산 〈暗算〉
 -았- → -었-
 -았다가 → -었다가
 -았더니 → -었더니
 -았더라고 → -었더라고
 -았던 → -었던
 -았던 것 같다 → -었던 것 같다
 앞 前
 앞뒤 前後
 앞서다 先立つ
 애정 〈愛情〉
 -야 달라고 하다 → -어 달라고 하다
 야채 〈野菜〉
 약간 〈若干〉やや
 약다 ずる賢い
 약분 〈約分〉
 약분하다 〈約分―〉約分する
 얇밋다 (日変則) 憎たらしい
 얇다 薄い
 양말 〈洋襪・洋靴〉靴下

양손 〈兩―〉両手
 양수 〈陽数〉正数
 얕다 浅い
 어 あら
 -어 ~し, ~して
 -어 나가다 ~していく
 -어 내다 ~し出す
 -어 놓다 ~しておく
 -어 달라고 하다 ~してくれと言う
 -어 버리다 ~してしまう
 -어 보니 ~してみると
 -어 보다 ~してみる
 -어 있다 (既にその状態で存在して
 いることを表す。物語の背景を
 描写する) ~している
 어깨 肩
 어느 ある～
 어느 것 どれ, どれか, あるもの
 어느 것은 どれかは, あるものは
 어느 게 どれが
 어느 날 ある日
 어느 한쪽 どちらか, どちらか一方
 -어도 ~しても
 -어도 되다 ~してもよい
 어둠 暗闇
 어둡다 (日変則) 暗い
 어디 どこ, どこか
 어디서 どこで
 어딘가 どこか
 어때요 どうですか
 어떡하다 どうする
 어떤 ある～, どんな
 어떻게 どう, どうやって, どのように
 어떻게든 なんとか

어떻다 (ㄱ変則) どうだ
 -어라 ~しろ
 어렵다 (ㄱ変則) 難しい
 어른 大人
 어리다¹ 幼い
 어리다² (心が) こもっている
 어머 あら, まあ
 어미 개 お母さん犬
 -어서 ~し, ~して, ~するので
 -어야 ~してこそ, ~してはじめて
 어제 昨日
 어젯밤 昨夜
 어젯밤에 昨夜
 -어지다 ~くなる
 어지럽다 (ㄱ変則) 目まいがする
 어쩔 수 없다 どうにもならない,
 どうしようもない, 仕方ない
 언니 (妹から見て) お姉さん,
 (女性が年上の女性を呼びかけて)
 ねえ
 언제 いつ, いつか
 언젠가 いつか
 얻다 得る
 얼다 凍る
 얼마나 どれほど, どんなに
 얼음 氷
 엄마 お母さん
 엄청 すごく
 엄청나다 途方もない
 업다 おんぶする
 없다 いない, ない
 -었- (過去を表す接尾辞)
 -었다가 ~し, ~して, ~してから,
 ~したが

-있더니 ~すると, ~したら
 -있더라고 ~したよ, ~だったよ
 -있던 ~した..., ~だった...,
 ~していた...
 -있던 것 같다 ~したようだ,
 ~だったようだ,
 ~していたようだ,
 ~したみたいだ,
 ~だったみたいだ,
 ~していたみたいだ
 에 기초하여 〈一 基礎 一〉
 にもとづいて
 에 대해서 〈一 対 一〉について
 에 따라 によって, に従い
 에 반해 〈一 反 一〉に対し
 -여 → -어
 -여 나가다 → -어 나가다
 -여 내다 → -어 내다
 -여 놓다 → -어 놓다
 -여 보다 → -어 보다
 -여 있다 → -어 있다
 여기서는 ここでは
 여기저기 あちこち
 여덟 8つ (の)
 -여도 → -어도
 -여도 되다 → -어도 되다
 여동생 〈女同生〉妹
 여드름 にきび
 -여라 → -어라
 여러 さまざまな
 -여 버리다 → -어 버리다
 -여서 → -어서
 여섯 6つ (の)
 -여야 → -어야

여유 〈余裕〉
 여자 〈女子〉女
 여전히 〈如前—〉あいかわらず
 여정 〈旅程〉
 여정 중에 〈旅程 中—〉旅の途中で
 여지 〈余地〉
 -여지다 → -어지다
 여쭙다 申し上げる
 여쭙다 (ㄹ 変則) 申し上げる
 역 〈逆〉
 역시 〈亦是〉やはり, もまた, も
 연결 〈連結〉つながり
 연구하다 〈研究—〉研究する
 연구회 〈研究会〉
 연락 〈連絡〉
 연말 〈年末〉
 연산 〈演算〉
 연언 〈連言〉
 연필 〈鉛筆〉
 열 10 (の)
 열다 開ける, 開く
 열쇠 [열쇠] 鍵
 열심 〈熱心〉
 열심히 〈熱心—〉熱心に, 一所懸命
 엿듣다 (ㄹ 変則) 立ち聞きする
 -엿- → -었-
 -엿다가 → -었다가
 -엿더니 → -었더니
 -엿더라고 → -었더라고
 -엿던 → -었던
 -엿던 것 같다 → -었던 것 같다
 영 〈零〉ゼロ
 영문 わけ
 영문을 모르다 わけが分からない

영어 〈英語〉
 영화 〈映画〉
 영화배우 〈映画俳優〉
 옆 横
 예 〈例〉
 예로 〈例—〉例として
 예로서 〈例—〉例として
 예를 들면 〈例—〉例えば
 예를 들어서 〈例—〉例えば
 예쁘다 きれいだ, かわいい
 예약하다 〈予約—〉予約する
 예정 〈予定〉
 옛날 昔
 옛날에 昔
 오 학년 〈五学年〉5年生
 오늘 중으로 〈— 中—〉今日中に
 오다 来る, (雨や雪が) 降る
 오두막집 小屋
 오려 내다 切り抜く
 오르다 (ㄹ 変則) 上がる
 오른손 右手
 오른쪽 右, 右側
 오전 〈午前〉
 오후 〈午後〉
 오히려 かえって
 온도 〈温度〉
 올라가다 上京する
 올라오다 上京する
 올리다 (高い所に) 上げる
 올바르다 (ㄹ 変則) 正しい
 올해 今年
 옴 (過失や過ちに対する) 報い
 옳다 正しい
 옷 服

와¹ わ, わあ
 와² と
 완전히 〈完全一〉完全に, 全く
 왜 なぜ
 왜요 なぜですか, どうしてですか
 웬지 なぜか
 외곶 一方にだけ通じた道
 외로움 さびしさ, 孤独, 孤独感
 외롭다 (日変則) さびしい
 왼손 左手
 왼쪽 左, 左側
 요 (丁寧に述べたり, 聞き返えしたりする)
 요리 〈料理〉
 요컨대 〈要一〉要するに
 용기 〈容器〉入れ物
 우리 私たち, うちの
 우선 〈于先〉まず, 初めに
 우습다 (日変則) おかしい
 우승하다 〈優勝一〉優勝する
 우연 〈偶然〉
 우연히 〈偶然一〉偶然
 우측 〈右側〉右
 육죄이다 引きつる
 운 좋게 〈運一〉運よく
 운동하다 〈運動一〉運動する
 울다 泣く, 鳴く
 울보 泣き虫
 울음 泣くこと, 泣き
 울음소리 [우름소리] 泣き声
 움직이다 動く
 웃기다 笑わせる
 웃다 笑う
 웅대하다 〈雄大一〉雄大だ

웅크리다 うずくまる, 身をすくめる
 위낙 なにしろ
 원 〈円〉
 원기둥 〈円一〉円柱
 원래 〈元来〉元
 원래대로 〈元来一〉元の通り
 원뿔 〈円一〉円錐
 원피스 ワンピース
 원형 〈原形, 原型〉
 위 上
 위로하다 〈慰勞一〉慰める
 위쪽 上の方, 上
 위치 〈位置〉
 위치하다 〈位置一〉位置する
 위하다 〈為一〉為にする
 위하여 〈為一〉(かけ声で) 乾杯
 유명하다 〈有名一〉有名だ
 유성 매직 〈油性一〉油性マジック
 유치원 〈幼稚園〉
 유학하다 〈留学一〉留学する
 육 학년 〈六学年〉6年生
 육등분하다 〈六等分一〉六等分する
 -(으)ㄴ (現在の冠形詞形語尾。
 形容詞と指定詞に付く。また,
 過去の冠形詞形語尾。動詞と
 있다 (ある) に付く)
 -(으)ㄴ 것 같다 ~したようだ,
 ~したみたいだ, ~したらしい,
 ~なようだ, ~みたいだ, ~らしい
 -(으)ㄴ 것 중 〈一中〉~した中
 -(으)ㄴ 것이다 ~したのだ,
 ~したものだ, ~したわけだ,
 ~なのだ
 -(으)ㄴ 끝에 ~した末に, ~した先に

-(으)ㄴ 다음에 ~してから
 -(으)ㄴ 듯이 ~したように,
 ~なように
 -(으)ㄴ 셈이다 ~したわけだ
 -(으)ㄴ 적이 있다 ~したことがある
 -(으)ㄴ 채 ~したまま
 -(으)ㄴ가 (疑問を表す。形容詞,
 指定詞に付く)
 -(으)ㄴ데 ~だけど
 -(으)ㄴ지 (疑問を表す。形容詞,
 指定詞に付く)
 -(으)ㄴ지 모르다 ~なのかも知れない
 -(으)ㄴ지도 모르다 ~なのかも知れな
 い
 -(으)냐 (疑問を表す。形容詞と
 指定詞に付く)
 -(으)냐고 묻다 (疑問形の引用)
 -(으)냐니 → -느냐니
 -(으)니 (疑問を表す) ~の, ~なの,
 ~かい
 -(으)니까 ~すると, ~するから
 -(으)ㄴ 것 같다 ~しそうだ
 -(으)ㄴ 것이다 ~だろう
 -(으)ㄴ 것인가 ~だろうか
 -(으)ㄴ 때 ~するとき
 -(으)ㄴ 뿐 ~するばかり,
 ~するだけ, ~なだけ
 -(으)ㄴ 뿐이다 ~するばかりだ,
 ~するだけだ, ~なだけだ,
 ただの~だ
 -(으)ㄴ게 ~するよ, ~するから
 -(으)ㄴ까 ~しようか, ~だろうか
 -(으)ㄴ까요 ~しましょうか,
 ~でしょうか

-(으)ㄴ수록 (～すれば) するほど,
 (～であれば) あるほど
 -(으)ㄴ지도 모르다 ~かも知れない
 -(으)ㄴ라 그러다 (命令形の引用)
 -(으)ㄴ라고 그러다 (命令形の引用)
 -(으)ㄴ라고 하거나 → -ㄴ다고 하거나
 -(으)ㄴ라고 하는 → -ㄴ다고 하는
 -(으)ㄴ라고 하는데 → -ㄴ다고 하는데
 -(으)ㄴ라고 하다 (命令形の引用)
 -(으)ㄴ라고 하더라도 → -ㄴ다고 하더
 라고
 -(으)ㄴ라고 하면 → -ㄴ다고 하면
 -(으)ㄴ라고 하면서 → -ㄴ다고 하면서
 -(으)ㄴ라니 ~しろだなんて,
 ~しろと言うのか,
 ~しろ言うから
 -(으)ㄴ란다 (- (으)ㄴ라고 한다の縮約形)
 -(으)ㄴ랍니다 (- (으)ㄴ라고 합니다の
 縮約形)
 -(으)ㄴ래 (- (으)ㄴ라고 해の縮約形)
 -(으)ㄴ래요 (- (으)ㄴ라고 해요の縮約形)
 -(으)ㄴ려 ~しに
 -(으)ㄴ로 ~すること, ~であること
 -(으)ㄴ로에도 불구하고 <— 不拘 —>
 ~するにもかかわらず
 -(으)ㄴ로써 해서 ~することによって
 -(으)ㄴ로써 ~することで,
 ~することによって
 -(으)ㄴ며 ~し, ~して, ~であり
 -(으)ㄴ면 ~すれば, ~するなら,
 ~するならば, ~すると, ~したら
 -(으)ㄴ면 되다 ~すればいい
 -(으)ㄴ면서 ~しながら
 -(으)ㄴ면서부터 ~してから,

~すると同時に
 -(으)므로 ~するの
 -(으)비시다 ~しましょう
 -(으)시- (尊敬を表す) ~れる,
 ~られる
 -으냐 → -(으)나
 -으냐고 묻다 → -(으)냐고 묻다
 -으냐니 → -(으)냐니
 -으니 → -(으)니
 -으니까 → -(으)니까
 -으라 그러다 → -(으)라 그러다
 -으라고 그러다 → -(으)라고 그러다
 -으라고 하다 → -(으)라고 하다
 -으러 → -(으)러
 으로 → 로
 -으며 → -(으)며
 -으면 → -(으)면
 -으면 되다 → -(으)면 되다
 -으면서 → -(으)면서
 -으면서부터 → -(으)면서부터
 -으므로 → -(으)므로
 -으시- → -(으)시-
 은 → 는
 -은 → -(으)ㄴ
 -은 것 같다 → -(으)ㄴ 것 같다
 -은 것 중 → -(으)ㄴ 것 중
 -은 것이다 → -(으)ㄴ 것이다
 -은 끝에 → -(으)ㄴ 끝에
 -은 다음에 → -(으)ㄴ 다음에
 -은 듯이 → -(으)ㄴ 듯이
 -은 셈이다 → -(으)ㄴ 셈이다
 -은 적이 있다 → -(으)ㄴ 적이 있다
 -은 채 → -(으)ㄴ 채
 -은가 → -(으)ㄴ가

-은데 → -(으)ㄴ데
 -은지 → -(으)ㄴ지
 -은지 모르다 → -(으)ㄴ지 모르다
 -은지도 모르다 → -(으)ㄴ지도 모르
 다
 을 → 를
 -을 것 같다 → -(으)ㄴ 것 같다
 -을 것이다 → -(으)ㄴ 것이다
 -을 것인가 → -(으)ㄴ 것인가
 -을 때 → -(으)ㄴ 때
 -을 뿐 → -(으)ㄴ 뿐
 -을 뿐이다 → -(으)ㄴ 뿐이다
 -을게 → -(으)ㄴ게
 -을까 → -(으)ㄴ까
 -을까요 → -(으)ㄴ까요
 -을수록 → -(으)ㄴ수록
 -을지도 모르다 → -(으)ㄴ지도 모르
 다
 읊다 詠む
 -음 → -(으)ㅁ
 음수 〈陰數〉負數
 -음에도 불구하고 → -(으)ㅁ에도 불
 구하고
 -음으로 해서 → -(으)ㅁ으로 해서
 -음으로써 → -(으)ㅁ으로써
 음주 운전 〈飲酒運転〉
 -읍시다 → -(으)비시다
 응모하다 〈応募〉応募する
 응석쟁이 甘えん坊
 응용 독해 〈応用読解〉
 응용하다 〈応用〉応用する
 의미 〈意味〉
 의미하다 〈意味〉意味する
 의식하다 〈意識〉意識する

의자 〈椅子〉イス
 의하다 〈依一〉よる
 이¹ →가
 이² 〈裏〉
 이³ 齒
 이 밖에도 この他にも
 이 안 このうち, この中
 이 외에도 〈一外一〉この他にも
 이 학년 〈二学年〉2年生
 이거 これ
 이거는 これは
 이건 これは
 이것 これ
 이게 これが
 이기다 勝つ
 이나 →나
 이다¹ だ, である
 이다² (頭に)載せる
 이단 〈二段〉二の段
 이동 〈移動〉
 이동하다 〈移動一〉移動する
 이등변 삼각형 〈二等辺三角形〉
 이란 (이라고 하는 것은の縮約形)
 というのは
 이랑 →랑
 이러다 こうする
 이렇게 このように
 이렇다 (ㄸ変則) こうだ
 이로 인해 〈一因一〉これによって,
 このことから
 이르다¹ (ㄹ変則) 言う
 이르다² (ㄹ変則) 早い
 이르다³ (ㄹ変則) 至る, 着く
 이름 名前

이미 既に
 이미지하다 イメージする
 이벤트 イベント
 이상 〈以上〉
 이상으로 〈以上一〉以上, 以上で
 이상하다 〈異常一〉変だ, おかしい
 이야기 話
 이어받다 引き継ぐ
 이에 의해 〈一依一〉これによって
 이와 같이 このように
 이와 마찬가지로 これと同じように
 이요 →요
 이유 〈理由〉
 이전에 〈以前一〉以前に
 이제 今, いざ, さあ, そろそろ, もう
 이제 막 今まさに
 이치 〈理致〉理, 道理
 이해 〈理解〉
 이해하다 〈理解一〉理解する
 인 である~, の~
 인기 [인기] 〈人氣〉
 인사말 〈人事一〉あいさつの言葉
 인정되다 〈認定一〉認定される,
 認められる
 인터넷 インターネット
 일 仕事, こと
 일 학년 〈一学年〉1年生
 일곱 7つ (の)
 일다 (波や風が) 起こる
 일부러 わざと, わざわざ
 일상적 〈日常的〉
 일어나다 起きる
 일제히 〈一齊一〉いっせいに
 일주일 〈一週日〉一週間

일찍이 かつて
 일킨다 (ㄷ変則) 称する, たたえる
 일하다 働く
 읽다 読む
 읽을 것 読み物
 잃다 失う
 입다 着る
 입문서 〈入門書〉
 입시 〈入試〉
 입학하다 〈入学—〉入学する
 잇다 (ㄸ変則) 続ける, つなぐ
 있다 いる, ある
 잉크 インク
 잊다 忘れる
 잊은 물건 忘れ物

ㅌ

-자¹ ~しよう
 -자² ~すると, ~するとすぐに,
 ~するやいなや
 -자 그러다 (勧誘形の引用)
 -자고 그러다 (勧誘形の引用)
 -자고 하거나 → -ㄴ다고 하거나
 -자고 하는 → -ㄴ다고 하는
 -자고 하는데 → -ㄴ다고 하는데
 -자고 하다 (勧誘形の引用)
 -자고 하더라고 → -ㄴ다고 하더라고
 -자고 하면 → -ㄴ다고 하면
 -자고 하면서 → -ㄴ다고 하면서
 자기 〈自己〉自分
 자기 소개 〈自己紹介〉
 자꾸 しきりに
 -자니 ~しようだなんて,

~しようと言うのか,
 ~しようと言うから
 자다 眠る, 寝る
 자동차 〈自動車〉
 자랑스럽게 誇らしげに, 誇らしく
 자력 〈自力〉
 자료 〈資料〉
 자르다 (ㄹ変則) 切る
 자명종 〈自鳴鐘〉目覚まし時計
 자문하다 〈自問—〉自問する
 자신 〈自身〉自分
 자연 〈自然〉
 자연수 〈自然数〉
 자유 〈自由〉
 자유롭게 〈自由—〉自由に
 자유롭다 (ㄹ変則) 〈自由—〉自由だ
 자전거 〈自転車〉
 자체 〈自体〉
 작가 〈作家〉
 작년 〈昨年〉
 작년에 〈昨年—〉昨年
 작다 小さい, わずかだ
 -잔다 (-자고 한다の縮約形)
 -잖아요 ~じゃないですか
 잘 うまく, よく
 잘다 細かい
 잘하다 上手だ
 잠그다¹ (錠を) かける
 잠그다² 浸す
 잠자리 トンボ
 -잡니다 (-자고 합니다の縮約形)
 잡다 つかむ, つかまえる
 잡지 〈雑誌〉
 장 〈張〉~枚

장래 〈将来〉
 장마 梅雨
 장식품 〈装飾品〉飾り物
 -재 (-자고 해의縮約形)
 재다 測る
 재미없다 つまらない
 재미없어지다 つまらなくなる
 재미있다 面白い
 -재요 (-자고 해요의縮約形)
 재킷 ジャケット
 저 あの方、えーと
 저거 あれ
 저거는 あれは
 저건 あれは
 저것 あれ
 저게 あれが
 저러다 ああする
 저랄다 (ㅎ変則) ああだ
 저절로 ひとりでに、おのずと
 저지르다 (ㄹ変則) (過ちを) おかす
 적다¹ 記す
 적다² 少ない、わずかだ
 적당히 〈適当 一〉 適当に
 전공 〈専攻〉
 전국 대회 〈全国大会〉
 전기 〈電気〉
 전문 〈専門〉
 전자사전 〈電子辞典〉
 전제되다 〈前提 一〉 前提となる
 전차 〈電車〉
 전철 〈電鉄〉電車
 전체 〈全体〉
 전하다 〈伝 一〉 伝える
 전혀 〈全 一〉 全く (～ない),

さっぱり (～ない)
 전화번호 〈電話番号〉
 젊다 若い
 젊음 若さ
 점 [점] 〈点〉 (少数を表す) 点
 점심 〈点心〉お昼
 점심 시간 〈点心時間〉お昼時間
 점심때 〈点心 一〉 昼ごろ
 점원 〈店員〉
 접다 折る、折りたたむ
 젓다 (ㄸ変則) かき混ぜる、こぐ
 정답 〈正答〉正解
 정도 〈程度〉
 정말 〈正 一〉 本当、本当に、実に、
 本気で
 정사각형 〈正四角形〉
 정수 〈整数〉
 정작 いざ
 제 私の
 제 나름대로의 私なりの
 제출하다 〈提出 一〉 提出する
 조건법 [조건법] 〈条件法〉
 조그맣다 (ㅎ変則) ちっぽけだ、
 小さい
 조금 전에 〈一 前 一〉 少し前に
 조금씩 少しずつ
 조르다¹ (ㄹ変則) 締める
 조르다² (ㄹ変則) せがむ、ねだる
 조용하다 静かだ、もの静かだ
 조용히 静かに
 존재하다 〈存在 一〉 存在する
 졸다 居眠りする
 졸업하다 〈卒業 一〉 卒業する
 좀 ちょっと、少し

좀 더 もう少し
 좀처럼 なかなか (～しない)
 좁다 狭い
 종이 紙
 종합 〈綜合〉総合
 쫓아가다 追いかけていく
 좋다 良い
 좋아지다 良くなる
 좋아하다 好きだ, 好む, 喜ぶ
 좌변 〈左辺〉左の辺
 좌우간 〈左右一〉とにかく, ともかく
 좌측 〈左側〉左
 좌표 〈座標〉
 죄다 引き締める
 -쪼 (-지요の縮約形) ～しますよね,
 ～ですよ, ～でしょう
 주다 あげる, やる, 与える, くれる
 주무르다 (르変則) もむ
 주문하다 〈注文一〉注文する
 주소 〈住所〉
 주위 〈周圍〉周り
 주제 〈主題〉
 죽다 死ぬ
 준비 〈準備〉
 준비하다 〈準備一〉準備する
 줄다 減る
 줄어들다 減る
 줄을 서다 並ぶ
 줍다 (日変則) 拾う
 중 〈中〉～中, うち
 중요하다 〈重要一〉重要だ, 大切だ
 중학생 〈中学生〉
 즉 〈即〉つまり, すなわち
 즐거움 楽しみ

즐겁게 楽しそうに
 즐겁다 (日変則) 楽しい
 증가되다 〈増加一〉増加する
 -지 말라고 하다 ～するなと言う
 -지 말자고 하다 ～しないようにしよ
 うと言う, ～するのをやめようと言
 う
 -지 ～するよね, ～だよね, ～だろう
 지겹다 (日変則) うんざりだ
 지금 〈只今〉今
 지나다 過ぎる
 지난날 先日
 지난날에 先日
 지난달 先月
 지난달에 先月
 지난번 〈一番〉この前
 지난번에 〈一番一〉この前
 지난주 〈一週〉先週
 지난주에 〈一週一〉先週
 지난해 昨年
 지난해에 昨年
 지다 負ける
 지르다¹ (르変則) (大声を) あげる,
 叫ぶ
 지르다² (르変則) 突く
 지름 直径
 -지만 ～するが, ～だが
 지배당하다 〈支配当一〉支配される
 지붕 屋根
 지속되다 〈持続一〉持続する, 続く
 지역 〈地域〉
 -지요 ～しますよね, ～ですよ,
 ～でしょう
 지워지다 消される, 消える

지키다 守る
 직각 이등변 삼각형 〈直角二等辺三角
 形〉
 직사각형 〈直四角形〉長方形
 진리 〈真理〉
 진리표 〈真理表〉
 진실 〈真実〉
 진심 〈真心〉
 진짜 ほんとに
 짐 荷物
 집 家
 집다 つまむ
 집어넣다 つまみ入れる
 짓다 (ハ変則) 建てる, 作る
 짜다 しょっぱい
 짧다 短い
 쫓아다니다 (後ろを) ついて回る,
 (後ろに) ついて歩く,
 まとわりつく
 쫓그리고 앉다 しゃがみ込む
 쫓그리다 しゃがむ
 찌다 蒸す
 찌르다 (ㄹ変則) 刺す
 찍다 撮る
 찰다 (米, もちを) つく

ㄸ

차갑다 (ㄹ変則) 冷たい
 차다¹ 蹴る
 차다² 満ちる
 차다³ 冷たい
 차액 〈差額〉
 차이 〈差異〉違い

차이가나다 〈差異—〉違いが生じる
 차지하다 占める
 찬성하다 〈賛成—〉賛成する
 참 真
 찾다 探す, 見つける
 찾아뵙다 (ㄹ変則) お訪ねする
 책 〈冊〉本
 책상 〈冊床〉机
 처럼 のように
 처음 初めて
 천천히 ゆっくり
 철저히 〈徹底—〉徹底的に
 철학 〈哲学〉
 청소 〈清掃〉掃除
 체력 〈体力〉
 체육관 〈体育館〉
 체중 〈体重〉
 쳐다보다 見上げる, 見つめる
 초 〈秒〉
 초등학교 〈初等学校〉小学校
 초라하다 みすばらしい
 최소공배수 〈最小公倍数〉
 축 〈軸〉
 출발 〈出発〉
 춥다 (ㄹ変則) 寒い
 취미 〈趣味〉
 취소하다 〈取消—〉取り消す,
 キャンセルする
 치다 打つ, (羽, 尾などを) 強く振る
 치르다 支払う
 친구 〈親旧〉友だち
 칠판 〈漆板〉黒板

ㄱ

카페 カフェ
칸트 (ドイツの哲学者) カント
커다랗다 (ㄱ変則) とても大きい
커뮤니케이션 コミュニケーション
커터 칼 カッターナイフ
커피 コーヒー
케이크 ケーキ
켜다 (明かり・火を) つける
켜지다 灯る
코 鼻
코끼리 象
코를 풀다 鼻をかむ
콧대 鼻柱
콧대가 높다 鼻が高い
크기 大きさ
큰일 大変なこと
큰일이다 大変だ
키우다 育てる
킬로 キロ

ㄴ

타다 乗る
타원 (橢円)
타이르다 (ㄴ変則) 言い聞かせる
탈것 [탈것] 乗り物
태어나다 生まれる, 生まれてくる
택시 タクシー
타득하다 (ㄴ得) 気が付く
털어놓다 打ち明ける
텍스트관 (一 観) テキスト観
텍스트론 (一 論) テキスト論

통분 (通分)

통분하다 (通分一) 通分する
통일적으로 (統一的) 統一的に
통제하다 (統制一) 統制する,
コントロールする
통하다 (通一) 通じる
뒤집 揚げ物
트다¹ (芽が) 出る, ひび割れる
트다² (道を) 開く
트리플 프라임 トリプルプライム
틀다 ねじる
틀린 것 間違い
틀림없다 間違いがない
틈 すき間, 暇
티셔츠 Tシャツ
티켓 チケット

ㄷ

파다 掘る
파랗다 (ㄱ変則) 青い
파묻다 埋める
팔다 売る
퍼렇다 (ㄱ変則) 青い
퍼지다 広がる
페이지 ページ
페트병 (一 瓶) ペットボトル
펜 ペン
퍼다 (畳んだものを) 開く, 広げる
편의점 (便宜店) コンビニ
편지 (便紙, 片紙) 手紙
편하다 (便一) 楽だ, 気楽だ
편해지다 (便一) 楽になる
평소 (平素) 普段

평온해지다 〈平穩一〉穏やかになる
포기하다 〈拋棄一〉放棄する,
あきらめる
포함하다 〈包含一〉含む
표면 〈表面〉表
표정 〈表情〉
표현하다 〈表現一〉表現する
푸다 (우변則) すくい取る, 汲む
푸르다 (리변則) 青い
풀다 解く
풍부하다 〈豊富一〉豊富だ
프라임 プライム
프린트 プリント
플러스 プラス
피 血
피곤하다 〈疲困一〉疲れている
피다 咲く
피우다 (タバコを) 吸う
필요하다 〈必要一〉必要だ

ㅎ

하고 と
하나 1つ
하느님 神
하늘 空, 天
하다 する, 行う
하루 一日
하얗다 (ㅎ変則) 白い
하지만 だが, ですが, けれども
하품 あくび
하필이면 〈何必一〉よりによって
학교 〈学校〉
학교 건물 〈学校建物〉校舎

학기 〈学期〉
학생 〈学生〉
학생 식당 〈学生食堂〉
학습하다 〈学習一〉学習する
학원 〈学院〉塾
한 1つの
한 달 ひと月, 一か月
한 자릿수 〈一数〉一桁
한 줄기 一筋, 一条
한국어 〈韓国語〉
한마디도 一言も
한테 (人) に
할머니 おばあさん
할아버지 おじいさん
હ하다 なめる
함수 〈函数〉関数
합계 〈合計〉
합치다 〈合一〉合わせる
해당되다 〈該當一〉該当する
해석하다 〈解釈一〉解釈する
향하다 〈向一〉向かう, 向く
허영다 (ㅎ変則) 白い
헐뜯다 けなす, そしる
혹은 〈或一〉あるいは, または
혼 魂
혼자 一人で
혼자서 一人で
홀로 一人で, 一人ばっちで
화가나다 〈火一〉腹が立つ, 怒る
화를 내다 〈火一〉腹を立てる, 怒る
확인하다 〈確認一〉確認する
환호성 〈歡呼聲〉歡呼の声, 歡声
활짝 (戸などを全開した様子)
すっきり, (天氣が晴れた様子)

からっと
 회사 〈会社〉
 회의 〈会議〉
 회장 〈会場〉
 회전시키다 〈回転一〉回転させる
 효도하다 〈孝道一〉親孝行する
 후 〈後〉
 후유 ふう
 훈련 〈訓練〉
 훌륭하다 すばらしい、立派だ
 훑다 むしる
 휘파람 口笛
 휘파람새 うぐいす

휠체어 車いす
 흐르다 （르変則）流れる
 흐리다 曇っている
 흔들다 振る
 흔하다 ありふれている
 흥얼거리다 口ずさむ
 희다 白い
 힘 力
 힘껏 力一杯、力の限り
 힘내다 力を出す、がんばる
 힘들다 大変だ
 힘을 주다 力を込める
 힘이 들다 大変だ

単語集 (日・韓)

あ

あ 아
 ああする 저러다
 ああだ 저렇다 (ㄱ変則)
 あいかかわらず 여전히 〈如前 一〉
 あいさつの言葉 인사말 〈人事 一〉
 愛される 사랑받다 〈愛情〉
 愛情 애정
 愛する 사랑하다
 (時間的な)間 동안
 相手 상대방 〈相對方〉
 会う 만나다
 合う 맞다
 青い 파랗다 (ㄱ変則),
 퍼렇다 (ㄱ変則), 푸르다 (ㄴ変則)
 赤い 붉다, 빨강다 (ㄱ変則),
 빨강다 (ㄱ変則)
 赤ちゃん 아기
 アカペラ 아카펠라
 明かり 불, 불빛 [불빔],
 등불 [등뽕] 〈灯 一〉
 灯り 불, 등불 [등뽕] 〈灯 一〉
 上がる 오르다 (ㄴ変則)
 明るい 밝다
 明らかだ 분명하다 〈分明 一〉
 あきらめる 포기하다 〈拋棄 一〉
 空く 비다
 握手 악수 〈握手〉
 あくび 하품
 揚げ物 튀김

(目を)開ける 뜨다
 開ける 열다
 (大声を)あげる 지르다 (ㄴ変則)
 (例などを)あげる 들다
 あげる 주다
 (手や物を)上げる 들다
 (高い所に)上げる 올리다
 朝 아침
 浅い 얕다
 朝ご飯 아침
 あさって 모레
 あざ笑う 비웃다
 足 다리
 味 맛
 味が薄い 싱겁다 (ㄴ変則)
 明日 내일 〈来日〉
 足元 발밑
 足を引っ張る 발목을 잡다
 預かり物 맡은 물건
 遊ぶ 놀다
 値 값
 与える 주다
 あたかも 마치
 頭 머리, 고개
 新しい 새롭다 (ㄴ変則)
 新しい~ 새
 あちこち 여기저기
 厚い 두껍다 (ㄴ変則)
 暑い 덥다 (ㄴ変則)
 熱い 뜨겁다 (ㄴ変則)
 集まる 모이다
 集める 모으다
 当てはまる 맞다
 当てる 대다

後^{あと} 뒤, 후 〈後〉
 あなた 당신 〈当身〉
 あのう 저
 あそこ 그 시절에 〈一時節一〉
 あの当時 그 당시에 〈一當時一〉
 油 기름
 あふれる 넘치다
 甘い 달다
 甘えん坊 응석쟁이
 あまり 나머지
 あまりに 너무
 あまりにも 너무나
 編み物 뜨개질
 (髪を) 編む 땡다
 雨 비
 謝る 사과하다 〈謝過一〉
 あら 아, 어, 어머
 粗い 거칠다
 洗い物 빨랫감
 洗う 빨다, 씻다
 あらゆること 모든 것
 表す 나타내다
 現れる 나타나다
 ありがたい 고맙다 (日変則)
 ありふれている 흔하다
 ある 있다
 ある～ 어느, 어떤
 あるいは 아니면, 혹은 〈或一〉
 歩く 걷다 (ニ変則)
 アルバイト 아르바이트
 ある日 어느 날
 (～であれば) あるほど -(으)ㄴ수록
 あるもの 어느 것
 あるものは 어느 것은

あれ 그거, 그것, 저거, 저것
 あれが 그제, 저제
 あれは 그거는, 그건, 저거는, 저건
 合わせる 맞추다, 아우르다 (르変則),
 합치다 〈合一〉
 あわてる 서두르다 (르変則)
 暗算 암산 〈暗算〉
 いいえ 아니에요
 言い換えると 다시 말하면,
 바뀌 말하면
 言い換えれば 다시 말하면,
 바뀌 말하면
 言い聞かせる 타이르다 (르変則)
 言う 말하다, 이르다 (르変則)
 言うならば 말하자면
 家 집
 いかなる 아무런
 行き詰り 막다른 골목
 行き止まり 막다른 골목
 生きる 살다
 生きること 삶
 行く 가다
 いくつ 몇 개 〈一個〉
 いくつの 몇
 いくら 아무리
 生け捕る 사로잡다
 いけない 못쓰다
 いざ 막상, 이제, 정작
 意識する 의식하다 〈意識一〉
 以上 이상 〈以上〉, 이상으로 〈以上一〉
 以上で 이상으로 〈以上一〉
 イス 의자 〈椅子〉
 以前に 이전에 〈以前一〉
 忙しい 바쁘다

痛い 아프다
 이たづらっ子 개구쟁이
 이たって 아주
 至る 이르다 (러變則), 다다르다
 位置 위치 〈位置〉
 一条 한 줄기
 位置する 위치하다 〈位置—〉
 一日 하루
 1年生 일 학년 〈一学年〉
 いちばん 맨
 一方向へ向かう道筋 골
 いつ 언제
 いつか 언제, 언젠가
 一か月 한 달
 一週間 일주일 〈一週日〉
 一所懸命 열심히 〈熱心—〉
 いっしょに 같이
 いっせいに 일제히 〈一齊—〉
 いっそう 더욱
 一体 도대체 〈都大体〉
 5つ (の) 다섯
 行って来る 갔다 오다
 言ってみれば 말하자면
 (腹が)一杯だ 부르다 (르變則)
 いっぱいに 가득
 一方にだけ通じた道 외골
 いつも 늘
 移動 이동 〈移動〉
 移動する 이동하다 〈移動—〉
 いない 없다
 意に介さない 개의치 않다 〈介意—〉
 居眠りする 졸다
 命 삶
 祈る 빌다

イベント 이벤트
 今 이제, 지금 〈只今〉
 今すぐ 금방 〈今方〉
 今まさに 이제 막
 意味 뜻, 의미 〈意味〉
 意味する 뜻하다, 의미하다 〈意味—〉
 イメージする 이미지하다
 妹 동생 〈同生〉, 여동생 〈女同生〉
 いや 아니다
 嫌だ 싫다, 싫어하다
 いよいよ 드디어
 (있다 (いる) の尊敬語) いらっしゃる
 계시다
 いる 있다
 射る 쏘다
 入れ物 용기 〈容器〉
 入れる 넣다
 いわば 말한다면
 インク 잉크
 飲酒運転 음주 운전 〈飲酒運転〉
 インターネット 인터넷
 仁川空港 인천 공항 〈仁川空港〉
 上 위, 위쪽
 上の方 위쪽
 植える 심다
 浮かぶ 뜨다
 うぐいす 휘파람새
 受ける 받다
 動く 움직이다
 失う 잃다
 後ろ 뒤
 薄い 얇다
 うずくまる 웅크리다
 うそ 거짓말

歌 노래
 歌う 부르다 (르變則)
 うち 중 〈中〉
 打ち明ける 털어놓다
 内氣だ 수줍다
 うちの 우리
 打ち破る 무찌르다 (르變則)
 打つ 치다
 美しい 아름답다 (ㄹ變則)
 うつむく 고개를 떨구다
 映る 비치다
 うなづく 고개를 끄덕이다
 うなだれる 고개를 떨구다
 奪う 빼앗다
 うまく 잘
 生まれてくる 태어나다
 生まれる 생기다, 태어나다
 海 바다
 生む 낳다
 埋める 묻다, 파묻다
 裏 이 〈裏〉
 裏返す 뒤집다
 裏面 뒷면 〈一面〉
 うらやましい 부럽다 (ㄹ變則)
 うらやましがる 부러워하다
 うらやむ 부러워하다
 売り切れる 매진되다 〈売尽一〉
 売る 팔다
 うるさい 시끄럽다 (ㄹ變則)
 うれしい 기쁘다, 반갑다 (ㄹ變則)
 うわべ 겉
 うんざりだ 지겹다 (ㄹ變則)
 運動する 운동하다 〈運動一〉
 運よく 운 좋게 〈運一〉

絵 그림
 映画 영화 〈映画〉
 映画俳優 영화배우 〈映画俳優〉
 英語 영어 〈英語〉
 えーと 저
 描く 그리다
 越冬 겨우살이
 獲物 사냥감 [사냥감]
 選ぶ 고르다 (르變則)
 選り好みする 가리다
 得る 얻다
 円 원 〈円〉
 演算 연산 〈演算〉
 円錐 원뿔 〈円一〉
 円柱 원기둥 〈円一〉
 鉛筆 연필 〈鉛筆〉
 お 아
 追いかけていく 쫓아가다
 おいしい 맛있다
 応募する 응모하다 〈応募一〉
 応用する 응용하다 〈応用一〉
 応用読解 응용 독해 〈応用読解〉
 終える 끝내다, 마치다
 多い 많다
 覆う 덮다
 扇形 부채꼴
 大きさ 크기
 大勢集まって遊ぶこと 놀음 (놀음놀이
 の縮約形)
 お母さん 엄마
 お母さん犬 어미 개
 お菓子 과자 〈菓子〉
 おかしい¹ 우습다 (ㄹ變則)
 おかしい² 이상하다 〈異常一〉

(過ちを) おかす 저지르다 (ㄹᄇ變則)
 お金 돈
 起きる 일어나다
 置く 놓다, 두다
 贈り物 선물 (贈物)
 送る 보내다
 遅れる 늦다
 お元気だ 안녕하시다 (安寧一)
 行こう 하다
 (波や風が) 起こる 일다
 怒る 화가나다 (火一),
 화를 내다 (火一)
 おごる 사 주다
 幼い 어리다
 惜しい 아깝다 (ㄹᄇ變則)
 おじいさん 할아버지
 教え 가르침
 教える 가르치다
 教えること 가르침
 お嬢様 따님
 押す 누르다 (ㄹᄇ變則), 밀다
 遅い 늦다
 お訪ねする 찾아뵙다 (ㄹᄇ變則)
 穏やかになる 평온해지다 (平穩一)
 お月さま 달님, 달님 [달림]
 音 소리
 お父さん 아빠
 弟 동생 (同生), 남동생 (男同生)
 男 남자 (男子)
 落し物 분실물 (紛失物)
 おととい 그저께
 大人 어른
 驚く 놀라다
 同じくする 같게 하다

同じくなる 같게 되다
 同じこと 마찬가지로
 同じだ 같다
 同じやり方で 같은 식으로 (一式一)
 (弟から見て) お姉さん 누나
 (妹から見て) お姉さん 언니
 おのずと 저절로
 おばあさん 할머니
 お昼 점심 (點心)
 お昼時間 점심 시간 (點心時間)
 覚える 기억하다 (記憶一)
 お星さま 별님 [별림]
 お目にかかる 만나뵙다 (ㄹᄇ變則),
 뵙다, 뵙다 (ㄹᄇ變則)
 重い 무겁다 (ㄹᄇ變則)
 思い 생각
 思い出す 생각나다, 생각이 나다
 思いつく 생각나다, 생각이 나다
 思う 생각하다
 面白い 재미있다
 思ったより長い 기다랗다 (ㄹᄇ變則)
 表 표면 (表面)
 親 부모 (父母)
 親孝行する 효도하다 (孝道一)
 折りたたむ 접다
 折る 꺾다, 접다
 下ろしてあげる 내려 주다
 下ろす 내려 주다, 내리다
 終わり 끝
 終わる 끝나다, 마치다
 温度 온도 (溫度)
 女 여자 (女子)
 おんぶする 업다

か

가 가/이
 甲斐 보람
 會議 회의 〈會議〉
 開催される 개최되다 〈開催 一〉
 会社 회사 〈会社〉
 解釈する 해석하다 〈解釈 一〉
 会場 회장 〈会場〉
 回転させる 회전시키다 〈回転 一〉
 該当する 해당되다 〈該当 一〉
 概念 개념 〈概念〉
 外面 겉
 買物 쇼핑
 買う 사다
 替え 갈음
 かえって 오히려
 帰って行く 돌아가다
 帰って来る 돌아오다
 変えながら 달리 하면서
 (危険を) かえりみない 무릅쓰다
 帰る 돌아가다, 돌아오다
 (方向を) 変える 돌리다
 変える 바꾸다
 替えること 갈음
 顔を上げる 고개를 들다
 価格 가격 〈価格〉
 鏡 거울
 (お金が)かかる 들다
 (時間が)かかる 걸리다
 鍵 열쇠 [열쇠]
 かき混ぜる 것다 (ハ変則)
 書き物 쓴 것
 (いびきを)かく 골다

書く 쓰다
 隠さずに 솔직히 〈率直 一〉
 学習する 학습하다 〈学習 一〉
 学生 학생 〈学生〉
 学生食堂 학생 식당 〈学生食堂〉
 角度 각도 〈角度〉
 確認する 확인하다 〈確認 一〉
 角張っている 모지다
 隠れる 숨다
 陰 그늘, 뒀전
 かけ算 곱셈, 곱하기
 (計算するとき)かける 곱하기,
 곱하다
 (錠を)かける 잠그다
 かご 바구니
 飾り物 장식품 〈裝飾品〉
 貸してあげる 빌려주다
 が上手だ 를/을 잘하다
 貸す 빌려주다
 数 수 〈数〉
 (人に対する尊敬語) 方 분
 肩 어깨
 かたい 굳다
 課題 과제 〈課題〉
 固くなる 굳어지다
 形 모양 〈模様〉
 固まる 굳어지다
 価値 가치 〈価値〉
 (昔, 成年の男性がかぶった冠) 캐 갓
 勝つ 이기다
 学期 학기 〈学期〉
 学校 학교 〈学校〉
 かっこわるい 멋없다
 カッターナイフ 커터 칼

かつて 일찍이
 が得意だ 를/을 잘하다
 (理に) かなう 맞다
 悲しい 서럽다 (日變則), 슬프다
 悲しくなる 슬퍼지다
 必ず 꼭, 반드시
 かなり 꽤
 金持ち 부자 (富者)
 可能性 가능성 (可能性)
 可能だ 가능하다 (可能一)
 がぱっと (起きる) 벌떡
 カバン 가방
 カフェ 카페
 (帽子を) かぶる 쓰다
 がほしい 를/을 갖고 싶다
 かまわない 괜찮다
 髪 머리
 紙 종이
 神 하느님
 かむ 씹다
 仮面パーティー 가면 파티 (仮面一)
 ～かも知れない -(으)르지도 모른다
 かゆい 가렵다 (日變則)
 通う 다니다
 辛い 맵다 (日變則)
 体 몸
 (天氣が晴れたようす) からっと 활짝
 からなる 로/으로 되다
 借りる 빌리다
 軽い 가볍다 (日變則)
 川 강 (江)
 かわいい 귀엽다 (日變則), 예쁘다
 乾く 마르다 (日變則)
 変わらない 변함이 없다 (変一)

変わらない 변함이 없다 (変一)
 代わりになる 대신하다 (代身一)
 代わる 대신하다 (代身一)
 変わる 바뀌다, 변하다 (変一)
 考え 생각
 考える 생각하다
 関係 관계 (關係)
 関係無く 관계없이 (關係一)
 韓国語 한국어 (韓國語)
 歓呼の声 환호성 (歡呼聲)
 感情 감정 (感情)
 関心 관심 (關心)
 関数 함수 (函數)
 歓声 환호성 (歡呼聲)
 完全に 완전히 (完全一)
 簡単だ 간단하다 (簡單一)
 (ドイツの哲学者) カント 칸트
 (かけ声で) 乾杯 위하어 (為一)
 がんばる 힘내다
 元来 원래 (元來)
 偽 거짓
 聞いて分かる 알아듣다 (日變則)
 黄色い 노랗다 (日變則),
 노르다 (日變則), 누렇다 (日變則),
 누르다 (日變則)
 (火などが) 消える 꺼지다
 消える 사라지다, 지워지다
 記憶する 기억하다 (記憶一)
 着替える 갈아입다
 気が付く 터득하다 (憶得一)
 聞く 듣다 (日變則)
 効く 듣다 (日變則)
 機嫌 기분 (氣分)
 聞こえる 들리다

基準 기준 〈基準〉
 期す 버르다 (ㄹ변則)
 期待される 기대되다 〈期待—〉
 期待する 기대하다 〈期待—〉
 汚い 더럽다 (ㄹ변則)
 きっかけ 계기 〈契機〉
 きっと 꼭
 氣にかけない 개의치 않다 〈介意—〉
 氣になる 궁금하다
 昨日 어제
 気分 기분 〈氣分〉
 基本 기본 〈基本〉
 基本数 기본수 〈基本數〉
 基本的に 기본적으로 〈基本的—〉
 気持ち 기분 〈氣分〉
 逆¹ 반대 〈反對〉
 逆² 역 〈逆〉
 逆に 거꾸로
 キャンセルする 취소하다 〈取消—〉
 救援 구원 〈救援〉
 今日中に 오늘 중으로 〈—中—〉
 (勾配が) 急だ 가파르다 (ㄹ변則)
 急に 갑자기
 ぎゅっと 짝
 教育 교육 〈教育〉
 教科書 교과서 [교과서/교과서]
 〈教科書〉
 教室 教室 〈教室〉
 強風 강풍 〈強風〉
 強烈だ 세차다
 嫌いだ 싫어하다
 嫌う 싫어하다
 気楽だ 편하다 〈便—〉
 切り抜く 오려 내다

切る 끊다, 자르다 (ㄹ변則)
 着る 입다
 きれいだ 곱다 (ㄹ변則), 예쁘다
 キロ 킬로
 きわめて 매우
 氣をもむ 안달이 나다
 偶然 우연 〈偶然〉, 우연히 〈偶然—〉
 空腹だ 배고프다
 九九 구구단 〈九九段〉
 くすぐったい 간지럽다 (ㄹ변則)
 具體的 구체적 〈具體的〉
 口ずさむ 흥얼거리다
 口笛 휘파람
 靴下 양말 〈洋襪・洋襪〉
 ぐっと 짝
 ～くなる -어지다
 苦は樂の種 고생 끝에 낙이 온다
 〈苦生—樂—〉
 首 고개
 首飾り 목걸이
 區別 구별 〈區別〉
 汲む 길다 (ㄷ變則), 푸다 (우變則)
 曇っている 흐리다
 苦悶 고민 〈苦悶〉
 暗い 어둡다 (ㄹ變則)
 くらいつく 매달리다
 暗闇 어둠
 繰り返す 되풀이하다,
 반복하다 〈反復—〉
 来る 오다
 ぐるぐる回る 맴돌다
 苦しい 괴롭다 (ㄹ變則)
 苦しくなる 괴로워지다
 苦しさ 괴로움

苦しみ 괴로움
 苦しむ 괴로워하다, 시달리다
 車いす 휠체어
 くれる 주다
 黒い 검다
 苦勞 고생 〈苦生〉
 苦勞する 고생하다 〈苦生 一〉
 訓練 훈련 〈訓練〉
 契機 계기 〈契機〉
 經驗 경험 〈經驗〉
 計算 계산 〈計算〉
 計算される 계산되다 〈計算 一〉
 計算する 계산하다 〈計算 一〉
 ケーキ 케이크
 激励 격려 〈激励〉
 消される 지워지다
 (火を) 消す 끄다
 削る 깎다
 決心する 결심하다 〈決心 一〉
 結果 결과 〈結果〉
 結婚する 결혼하다 〈結婚 一〉
 決意する 결심하다 〈決心 一〉
 けなす 헐뜯다
 げらげら 곁길
 蹴る 차다
 けれども 하지만
 けんか 싸움
 けんかする 싸우다
 研究会 연구회 〈研究会〉
 研究する 연구하다 〈研究 一〉
 原形 원형 〈原形〉
 原型 원형 〈原型〉
 健康だ 건강하다 〈健康 一〉
 謙遜だ 겸손하다 〈謙遜 一〉

個 개 〈個〉
 子犬 강아지
 (手の) 甲 등
 光陰矢の如し 세월은 화살과 같다
 〈歲月 一〉
 公園 공원 〈公園〉
 公演 공연 〈公演〉
 交換する 교환하다 〈交換 一〉
 交換法則 교환법칙 〈交換法則〉
 講義 강의 〈講義〉
 合計 합계 〈合計〉
 高校生 고등학생 〈高等学生〉
 校舎 학교 건물 〈学校建物〉
 こうする 이러다
 こうだ 이렇다 (ㄱ変則)
 交通費 교통비 〈交通費〉
 肯定する 긍정하다 〈肯定 一〉
 声 목소리, 소리
 話しかける 말을 걸다
 コーヒー 커피
 氷 얼음
 凍る 얼다
 故郷 고향 〈故郷〉
 こぐ 짓다 (ハ変則)
 ごく 아주
 国語 국어 〈国語〉
 黒板 칠판 〈漆板〉
 午後 오후 〈午後〉
 ここでは 여기서는
 心 마음
 心から 마음껏
 心の中 마음속 [마음속]
 ご子息 아드님
 故障する 고장나다 〈故障 一〉

こする 문지르다 (르變則)
 こすれる 거치다
 午前 오전 <午前>
 答え 답 <答>
 答える 대답하다 <対答 一>
 こと¹ 일
 こと² 거 (것의縮約形)
 ことがら 사항 <事項>
 孤独 외로움
 孤独感 외로움
 今年 올해
 異なっている 다르다 (르變則)
 子供 아이
 子供たち 아이들
 ことは 건 (것은의縮約形)
 ことを 걸 (것을의縮約形)
 5年生 오학년 <五学年>
 このうち 이 안
 このことから 이로 인해 <一 因 一>
 この中 이 안
 この他にも 이 밖에도, 이 외에도
 <一 外 一>
 この前 지난번 <一番>,
 지난번에 <一番 一>
 好む 좋아하다
 このように 이렇게, 이와 같이
 ご飯 밥
 コピー 복사 <複写>
 コピー機 복사기 <複写機>
 コピー室 복사실 <複写室>
 (水を) こぼす 쏟다
 細かい 잘다
 コミュニケーション 커뮤니케이션
 こめかみ 관자놀이

(心が) こもっている 어리다
 小屋 오두막집
 これ 이거, 이것
 これが 이게
 これと同じように 이와 마찬가지로
 これによって 이로 인해 <一 因 一>,
 이에 의해 <一 依 一>
 これは 이거는, 이건
 ころ 시절 <時節>
 転がる 구르다 (르變則)
 怖い 무섭다 (르變則)
 壊れる 고장나다 <故障 一>
 根拠 근거 <根拠>
 コントロールする 통제하다 <統制 一>
 コンビニ 편의점 <便宜店>
 根本 바탕

さ

さあ¹ 글쎄
 さあ² 이제
 サークル 동아리
 ～歳 살
 差異 차이 <差異>
 歲月 세월 <歲月>
 最後 끝
 最後に 마지막으로
 最小公倍数 최소공배수 <最小公倍数>
 差額 차액 <差額>
 探す 찾다
 さからう 거스르다 (르變則)
 先 끝
 先立つ 앞서다
 先に 먼저

咲く 피다
 昨年 작년 〈昨年〉, 작년에 〈昨年 一〉,
 지난해, 지난해에
 昨夜 어젯밤, 어젯밤에
 桜 벚꽃
 叫ぶ 지르다 (ㄹ變則)
 (頭を) 下げる 숙이다
 差し出す 내밀다
 刺す 찌르다 (ㄹ變則)
 冊 권 〈卷〉
 作家 작가 〈作家〉
 さっき 아까
 雑誌 잡지 〈雜誌〉
 さっと 씩
 さっぱり (～ない) 전혀 〈全 一〉
 悟る 깨닫다 (ㄷ變則)
 さびしい 쓸쓸하다,
 외롭다 (ㄷ變則)
 さびしく 쓸쓸히, 외로이
 さびしさ 외로움
 座標 좌표 〈座標〉
 さまざま나 여러
 寒い 춥다 (ㄷ變則)
 再来週 다다음 주 [다다음쭈]
 さらに 더, 더욱, 나아가
 騒ぐ 떠들다
 ～さん 씨 〈氏〉
 30 (の) 서른
 算数 수학 〈数学〉
 賛成する 찬성하다 〈賛成 一〉
 サンドイッチ 샌드위치
 3年生 삼 학년 〈三学年〉
 ～し -고, -어, -어서, -었다가,
 -(으)며

四角柱 사각기둥 〈四角 一〉
 ～しかけの… -던
 しかたない 어쩔 수 없다
 しか無い 밖에 없다
 しがみつく 매달리다
 叱られる 꾸중듣다 (ㄷ變則)
 時間 시간 〈時間〉
 式 식 〈式〉
 しきりに 자꾸
 敷く 깔다
 軸 축 〈軸〉
 試験 시험 〈試験〉
 試験をする 시험을 보다 〈試験 一〉
 自己 자기 〈自己〉
 事項 사항 〈事項〉
 自己紹介 자기 소개 〈自己紹介〉
 仕事 일
 事実 사실 〈事実〉
 始終 내내
 自身 자신 〈自身〉
 静かだ 조용하다
 静かに 조용히
 自然 자연 〈自然〉
 自然数 자연수 〈自然数〉
 ～しそうだ -(으)ㄹ 것 같다
 四則演算 사칙연산 [사칙년산]
 〈四則演算〉
 持続する 지속되다 〈持続 一〉
 ～した… -었던
 下 아래, 아래쪽
 自体 자체 〈自体〉
 時代 시대 〈時代〉
 ～したが -었다가
 従う 따르다

従って 따라서

～したことがある -(으)ㄴ 적이 있다

～した先に -(으)ㄴ 끝에

～し出す -어 내다

～した末に -(으)ㄴ 끝에

～した中 -(으)ㄴ 것 중 〈— 中〉

～したならば -ㄴ다면

下に置く 내려놓다

～したのだ -(으)ㄴ 것이다

下の辺 아랫변 〈— 辺〉

下の方 아래쪽

～したまま -(으)ㄴ 채

～したみたいだ -있던 것 같다,

-(으)ㄴ 것 같다

～したものだ¹ -(으)ㄴ 것이다

～したものだ² -곤 했다

～したよ -있더라고, -더라고

～したようだ -있던 것 같다,

-(으)ㄴ 것 같다

～したように -(으)ㄴ 듯이

～したら -더니, -있더니, -(으)면

～したらしい -(으)ㄴ 것 같다

～したり -거나

～したりした -곤 했다

～したわけ다 -(으)ㄴ 것이다,

-(으)ㄴ 셈이다

しっかり 짝

失業者 실업자 〈失業者〉

実施される 실시되다 〈実施—〉

実施する 실시하다 〈実施—〉

知っている 알다

じっと 가만히

実に 정말 〈正—〉

しばば 꼬리

実力 실력 〈實力〉

～して -고, -어, -어서, -었다가,

-(으)며

～していく -어 나가다

～していた… -있던, -던

～していたときに -던 중에 〈— 中—〉

～していたみたいだ -던 것 같다,

-있던 것 같다

～していたよ -더라고

～していたようだ -던 것 같다,

-있던 것 같다

～していて -다가

～している¹ (今進行している動作を

表す。進行の強調を表す。物語の

背景を描写する) -고 있다

～している² (既にその状態で存在して

いることを表す。物語の背景を描

写する) -어 있다

～しているうち -다가

～しているうちに -다 보니

～していると -다 보니

～しておく -어 놓다

～してから -고 나서, -었다가,

-(으)ㄴ 다음에, -(으)면서부터

～してくれと言う -어 달라고 하다

～してこそ -어야

～してしまう -게 되다, -어 버리다

～してばかりいる -기만 하다

～してはじめて -어야

～してみる -어 보다

～してみると -어 보니

～しても -어도

～してもよい -어도 되다

自転車 자전거 〈自転車〉

自動車 자동차 〈自動車〉
 自撮りする 셀카를 찍다
 ~しない 안
 ~しないようにしようと言う -지 말자
 고 하다
 ~しながら -(으)면서
 品物 물건 〈物件〉
 ~しに -(으)러
 ~しにくい -기 어렵다
 死ぬ 죽다
 支配される 지배당하다 〈支配 当 一〉
 ~し始める -기 시작하다 〈一 始作 一〉
 支払う 치르다
 自分 자기 〈自己〉, 자신 〈自身〉
 自分なりの 내 나름대로의
 ~しましょう -(으)십시오
 ~しましょうか -(으)니까요
 ~しますか -나요
 ~しますね -네요
 ~しますよね -지요
 しませんか 안 할래요
 しませんよ 안 할래요
 しみ込む 배다
 染み通る 스며들다
 示してくれる 보여 주다
 示す 나타내다, 보여 주다, 보이다
 締める 조르다 (르變則)
 占める 차지하다
 閉める 닫다
 地面 땅
 自問する 자문하다 〈自問 一〉
 じゃ 그림
 じゃあ 그러면
 しやがみ込む 쭈그리고 앉다

しやがむ 쭈그리다
 ジャケット 재킷
 写真 사진 〈写真〉
 ~しやすい -기 쉽다
 若干 약간 〈若干〉
 ~じゃないですか -잖아요
 自由 자유 〈自由〉
 10 (の) 열
 周囲 주위 〈周圍〉
 収益 수익 〈収益〉
 住所 주소 〈住所〉
 自由だ 자유롭다 (日變則) 〈自由 一〉
 習得する 습득하다 〈習得 一〉
 自由に 자유롭게 〈自由 一〉
 10年前に 십 년 전에 〈十年前 一〉
 重要だ 중요하다 〈重要 一〉
 授業 수업 〈授業〉
 塾 학원 〈学院〉
 宿題 숙제 〈宿題〉
 手語 수어 〈手語〉
 主題 주제 〈主題〉
 十等分する 십등분하다 〈十等分 一〉
 出発 출발 〈出發〉
 手刀 ^{しゅとう} 손날
 趣味 취미 〈趣味〉
 手話 수화 〈手話〉
 純粹理性批判 순수이성비판
 〈純粹理性批判〉
 準備 준비 〈準備〉
 準備する 준비하다 〈準備 一〉
 ~しよう -자
 ~しょうか -(으)니까
 小学校 초등학교 〈初等學校〉
 上京する 올라가다, 올라오다

(肩などを)上下に揺り動かす 들썩이다
 条件法 조건법 [조건법] 〈条件法〉
 正直に 솔직히 〈率直 一〉
 正直に言って 솔직히 〈率直 一〉
 生じる 생기다
 小数点 소수점 [소수점] 〈小数点〉
 上手だ 잘하다
 称する 일컫다 (ㄷ変則)
 使用する 사용하다 〈使用 一〉
 小説 소설 〈小説〉
 小説家 소설가 〈小説家〉
 ～しようだなんて -자니
 ～しようと -고자
 ～しようと言うから -자니
 ～しようと言うのか -자니
 丈夫だ 굳세다
 将来 장래 〈将来〉
 (食事の回数) ～食 끼
 食事 식사 〈食事〉
 食事する 식사하다 〈食事 一〉
 食堂 식당 〈食堂〉
 所持品 소지품 〈所持品〉
 しょっぱい 짜다
 ショッピング 쇼핑
 書店 서점 〈書店〉
 所用 소용 〈所用〉
 知らない 모르다 (ㄹ変則)
 調べる 살피다
 知り合い 알음
 自力 자력 〈自力〉
 退く 무르다 (ㄹ変則)
 資料 자료 〈資料〉
 知る 알다
 知ること 알

記す 적다
 ～しろ -어라
 白い 하얗다 (ㅎ変則),
 허옇다 (ㅎ変則), 희다
 ～しろだなんて -(으)라니
 ～しろと言うから -(으)라니
 ～しろと言うのか -(으)라니
 新～ 새
 真 참
 真実 진실 〈真実〉
 信じる 믿다
 申請する 신청하다 〈申請 一〉
 心配 걱정
 心理 심리 〈心理〉
 真理 진리 〈真理〉
 真理表 진리표 〈真理表〉
 図 그림
 垂直線 수직선 〈垂直線〉
 (おながが) すいている 고프다
 水平線 수평선 〈水平線〉
 (タバコを) 吸う 피우다
 数学 수학 〈数学〉
 数直線 수직선 〈数直線〉
 スーパー 슈퍼
 姿 모습, 모양 〈模様〉
 好きだ 좋아하다
 すき間 틈
 過ぎる 지나다
 ～すぎる 너무
 すぐ 금방 〈今方〉
 救い 구원 〈救援〉
 すくい取る 푸다 (우変則)
 少ない 적다
 すぐ前 바로 앞

すごい 대단하다
 すごく 굉장히 〈宏壯 一〉, 너무,
 되게, 엄청
 すごく昔 아주 옛날에
 少し 좀
 少しずつ 조금씩
 少し前に 조금 전에 〈一 前 一〉
 図式 도식 〈図式〉
 煤 그을음
 煤ける 그을다
 (戸などを全開したようす) すっかり
 활짝
 すっきり 씩
 ずっと 내내
 すっぱい 시다
 すてきだ 멋있다
 既に 이미
 ストーリー 스토리
 すなわち 곧, 즉 〈即〉
 素早い 날쌔다
 すばらしい 대단하다, 훌륭하다
 全て 모두
 全ての 모든
 全てのこと 모든 것
 スマートフォン 스마트폰
 隅 구석
 住む 살다
 する 하다
 ~するが -지만
 ~する限り -는 한 〈一 限〉
 ずる賢い 약다
 ~するか知れない -는지 모르다
 ~するかだなんて -느냐니
 ~するかと言うから -느냐니

~するかと言うのか -느냐니
 ~するかも知れない -는지도 모르다
 ~するから¹ -(으)니까
 ~するから² -(으)리게
 ~するけど -는데
 ~すること -(으)로
 ~すること - (으)로으로써
 ~することにする -기로 하다
 ~することによって -(으)로으로
 해서, -(으)로으로써
 ~することはおろか -기는커녕
 ~することはするが -기는 하지만
 ~することを願う -기를 바라다
 ~するだけ -(으)르 뿐
 ~するだけだ -(으)르 뿐이다
 ~するために -기 위해서 〈一 為 一〉
 ~するって? -니다니
 ~すると -더니, -었더니, -(으)니까,
 -(으)면, -자
 鋭い 날카롭다 (日變則)
 ~すると言いながら -니다고 하면서
 ~すると言う… -니다고 하는
 ~すると言うが -니다고 하는데
 ~すると言うなら -니다고 하면,
 -니다면
 ~すると言うのか -니다니
 ~すると言えば -니다고 하면,
 -니다면
 ~すると言ったら -니다고 하면,
 -니다면
 ~すると言ったり -니다고 하거나
 ~すると言っていた -니다고 하더라고
 ~するとき -(으)르 때
 ~するとしたら -니다면

~するとすぐに -자
 ~するとすれば -ㄴ다면
 ~すると同時に -(으)면서부터
 ~するとは -ㄴ다니
 ~するなと言う -지 말라고 하다
 ~するなら -(으)면
 ~するならば -ㄴ다면, -(으)면
 ~するなんて -ㄴ다니
 ~するには -기에는
 ~するにもかかわらず -(으)로에도 불
 구하고 <一不拘一>
 ~するのだ -는 것이다
 ~するので -기 때문에, -어서,
 -(으)므로
 ~するのであれば -ㄴ다면
 ~するのと同じだ -는 것과 같다
 ~するのなら -ㄴ다면
 ~するのをやめようと言う -지 말자고
 하다
 ~するばかり -(으)ㄴ 뿐
 ~するばかりだ -(으)ㄴ 뿐이다
 (~すれば) するほど-(으)ㄴ수록
 ~する前に -기 전에 <一前一>
 ~するまま -는 대로
 ~するみたいだ -는 것 같다
 ~するもの -는 것
 ~するものだ -는 것이다
 ~するやいなや -자
 ~するよ -(으)ㄴ게
 ~するようだ -는 것 같다
 ~するようになる -게 되다
 ~するよね -지
 ~するらしい -는 것 같다
 ~するわけだ -는 것이다, -는 셈이다

~するんだって? -ㄴ다니
 ~するんですよ -거든요
 ~するんですよ네 -는 거죠
 ~すれば -(으)면
 ~すればいい -(으)면 되다
 座る 앉다
 生 삶
 正解 정답 <正答>
 生活 생활 <生活>
 成功する 성공하다 <成功一>
 正四角形 정사각형 <正四角形>
 整数 정수 <整数>
 正数 양수 <陽数>
 清掃 청소 <清掃>
 成長する 성장하다 <成長一>
 成立する 성립되다 <成立一>
 세가む 조르다 <르變則>
 世間 세상 <世上>
 絶対 꼭
 設定する 설정하다 <設定一>
 説明 설명 <説明>
 説明する 설명하다 <説明一>
 ぜひ 꼭
 狭い 좁다
 ゼロ 영 <零>
 選挙 선거 <選挙>
 先月 지난달, 지난달에
 選言 선언 <選言>
 前後 앞뒤
 専攻 전공 <専攻>
 全国大会 전국 대회 <全国大会>
 先日 지난날, 지난날에
 先週 지난주 <一週>,
 지난주에 <一週一>

先生 선생님 〈先生 一〉
 全体 전체 〈全体〉
 選択する 선택하다 〈選択 一〉
 洗濯する 빨다
 洗濯物 빨랫감
 前提となる 전제되다 〈前提 一〉
 先輩 선배 〈先輩〉
 全部 다, 모두
 専門 전문 〈専門〉
 像 모양 〈模様〉
 象 코끼리
 そう言う 그러다
 増加する 증가되다 〈増加 一〉
 総合 종합 〈綜合〉
 そうこうするうちに 그러다 보니
 掃除 청소 〈清掃〉
 そうして 그리하여
 装飾品 장식품 〈裝飾品〉
 そうする 그러다
 そうだ 그렇다 (ㄱ變則), 맞다
 そうでしょう 그렇지요
 そうですねえ 글썄요
 そうですよ네 그렇지요
 そうなんですね 그렇군요
 そして 그리고
 そしる 헐뜯다
 注ぐ 따르다, 붓다 (ㄴ變則)
 育てる 기르다 (ㄹ變則), 키우다
 卒業する 졸업하다 〈卒業 一〉
 率直に 솔직히 〈率直 一〉
 外 길, 밖
 そのころ 그 시절에 〈一時節 一〉
 そのせい까 그래서 그런지
 その当時 그 당시에 〈一 當時 一〉

その通りだ 맞다
 そのまま 그대로
 そのもの 그 자체 〈一 自体〉
 その例には 그 예로는 〈一 例 一〉
 そば¹ 곶
 そば² 메밀
 そびえる 솟다
 空 하늘
 それ 그거, 그것
 それが 그게
 それから 그리고
 それぞれ 각각 〈各各〉
 それで 그래서
 それでそうなのか 그래서 그런지
 それでも 그럼에도
 それとも 아니면
 それなら 그러면
 それに 그리고
 それは 그거는, 그건
 そろろ 같게 되다
 そろえる 같게 하다
 そろそろ 이제
 存在する 존재하다 〈存在 一〉
 存分に 마음껏

た

だ 이다
 代 대 〈代〉(年齢の範囲を示す)
 台 대 〈台〉
 体育館 체육관 〈体育館〉
 ダイエットする 다이어트하다
 大学 대학교 〈大学校〉
 大学院生 대학원생 〈大学院生〉

大学生 대학생 〈大学生〉

対偶 대우 〈対偶〉

台形 사다리꼴

大根 무

大切だ 소중하다 〈所重 一〉,

중요하다 〈重要 一〉

大切に 소중히 〈所重 一〉

体重 체중 〈体重〉

対称 대칭 〈対称〉

対照言語学 대조언어학 〈対照言語学〉

対称的 대칭적 〈対称的〉

大事だ 소중하다 〈所重 一〉

大事に 소중히 〈所重 一〉

大部分 대부분 〈大部分〉

大変だ¹ 큰일이다

大変だ² 힘이 들다, 힘들다

大変なこと 큰일

怠慢だ 게으르다 (르変則)

体力 체력 〈体力〉

楕円 타원 〈楕円〉

倒れる 쓰러지다

～だが -지만

だが 하지만

(値段が)高い 비싸다

高い 높다

耕す 갈다

だから 그래서

抱く 안다

タクシー 택시

だけ 만

だけでなく 뿐만 아니라

だけでは 만으로는

～だけど -(으)ㄴ데

たし算 더하기, 덧셈

(計算するとき) たす 더하기, 더하다

出す 내다

助ける 돕다 (ハ変則)

尋ねる 묻다 (ニ変則)

たたえる 일컫다 (ニ変則)

ただし 다만

正しい 바르다 (ル変則),

올바르다 (ル変則), 옳다

正す 바로잡다

ただでさえ 가뜩이나

ただの～だ -(으)ㄴ 뿐이다

～たち -들

立ち聞きする 엿듣다 (ニ変則)

立ち寄る 들르다

絶つ 끊다

発つ 떠나다

立つ 서다

抱っこする 안다

～だった… -있던, -던

たった今 금방 〈今方〉, 방금 〈方今〉

～だったみたいだ -있던 것 같다,

-던 것 같다

～だったよ -있더라고, -더라고

～だったようだ -있던 것 같다,

-던 것 같다

縦 세로

縦に 세로

(首を) 縦に振る 끄덕이다

建物 건물 〈建物〉

建てる 짓다 (ニ変則)

立てる 세우다

例えば 예를 들면 〈例 一〉,

예를 들어서 〈例 一〉

～だとは -라니

たどりつく 다다르다

～だなんて -라니

タヌキ 너구리

種 씨앗

楽しい 즐겁다 (ㄹ 변則)

楽しそうに 즐겁게

楽しみ 즐거움

楽しみだ 기대되다 (期待 一)

頼む 부탁하다 (付託 一)

タバコ 담배

旅の途中で 여정 중에 (旅程 中 一)

ダブルプライム 더블 프라임

たぶん 아마

食べさせる 먹이다

食べ物 먹을 것

食べられる 먹히다

食べる 먹다

魂 혼

だます 속이다

黙って 가만히, 아무 말 없이

為にする 위하다 (為 一)

ためらう 망설이다

～だよ네 -지

足りない 모자라다

誰 누구

誰か 누구, 누군가

誰も 아무도

誰もいない 아무도 없다

垂れる 달리다

～だろう¹ -지

～だろう² -(으)ㄴ 것이다

～だろうか -(으)ㄴ 것인가,

-(으)ㄴ까

單語 단어 (單語)

端緒 단서 (端緒)

誕生日 생일 (生日)

田んぼ 논

タンポポ 민들레

血 피

知 알

地域 지역 (地域)

小さい 작다, 조그맣다 (ㄹ 변則)

近い 가깝다 (ㄹ 변則)

違い 차이 (差異)

違いが生じる 차이가 나다 (差異 一)

違います 아니에요

違う 아니다

近く 근처 (近処)

近づいて行く 다가가다

近づいて来る 다가오다

力 힘

力一杯 힘껏

力の限り 힘껏

力を込める 힘을 주다

力を出す 힘내다

チケット 티켓

ちっぽけだ 조그맣다 (ㄹ 변則)

～中 중 (中)

中学生 중학생 (中学生)

注文する 주문하다 (注文 一)

ちょうど 바로

長方形 직사각형 (直四角形)

直角二等辺三角形 직각 이등변 삼각

형 (直角二等辺三角形)

直径 지름

ちょっと 좀

ついさっき 금방 (今方), 방금 (方今)

(後ろを) ついて回る 쫓아다니다

(後ろに) ついて歩く 쫓아다니다
 ついに 드디어
 通じる 통하다 〈通一〉
 通分 통분 〈通分〉
 使い道 소용 〈所用〉
 使う 쓰다
 近づく 다가가다, 다가오다
 つかまえる 잡다
 つかむ 잡다
 疲れている 피곤하다 〈疲困一〉
 (天体の) 月 달
 (暦の) 月 달
 付き合う 사귀다
 次 다음
 次に 다음에, 다음으로
 次の 다음
 次の通りだ 다음과 같다
 (米, もちを) つく 찰다
 着く 도착하다 〈到着一〉,
 이르다 (리変則)
 突く 지르다 (리変則)
 付く 묻다
 注ぐ 따르다, 붓다 (ハ変則)
 机 책상 〈冊床〉
 作る 만들다, 짓다 (ハ変則)
 繕う 깎다 (ハ変則)
 (明かり・火を)つける 켜다
 漬ける 담그다
 通分する 통분하다 〈通分一〉
 伝える 전하다 〈伝一〉
 続く 지속되다 〈持続一〉
 つなぐ 잇다 (ハ変則)
 つながり 연결 〈連結〉
 続ける 잇다 (ハ変則)

常に 늘
 つねる 꼬집다
 翼 날개
 (目を) つぶる 감다
 つまみ入れる 집어넣다
 つまむ 집다
 つまらない 재미없다
 つまらなくなる 재미없어지다
 つまり 곧, 즉 〈即〉
 積む 쌓다
 摘む 따다
 冷たい 차갑다 (ハ変則), 차다
 梅雨 장마
 強い 강하다 〈強一〉, 세다
 強く 강하게 〈強一〉, 세게
 (床を) 強く踏む 구르다 (리変則)
 強く振る 치다
 つらい 고달프다, 괴롭다 (ハ変則)
 つらくなる 괴로워지다
 つらさ 괴로움
 手 손
 で 로/으로
 ～であり -(으)며
 である 이다
 である～ 인
 ～であること -(으)로
 Tシャツ 티셔츠
 提出する 제출하다 〈提出一〉
 程度 정도 〈程度〉
 手がかり 단서 〈端緒〉
 出かける 나가다
 手紙 편지 〈便紙, 片紙〉
 適当に 적당히 〈適当一〉
 ～できない 못

できる 생기다
 テクスト観 텍스트관 〈一 觀〉
 テクスト論 텍스트론 〈一 論〉
 ~でしょう -지요
 ~でしょうか -(으)니까요
 ~ですか -나요
 ですが 하지만
 ~ですね -네요
 ~ですよ네 -지요
 哲学 철학 〈哲学〉
 徹底的に 철저히 〈徹底 一〉
 出て行く 나가다
 出て来る 나오다
 では 그러면, 그럼
 ではありません 아니에요
 ~ではあるが -기는 하지만
 ではない 아니다
 照らす 비추다
 (芽が)出る 돋다, 트다
 出る 나다, 나가다, 나오다
 (少数を表す) 点 점 [점] 〈点〉
 天 하늘
 店員 점원 〈店員〉
 天気 날씨
 電気 전기 〈電気〉
 電子辞典 전자사전 〈電子辞典〉
 電車 전차 〈電車〉, 전철 〈電鉄〉
 電卓 계산기 〈計算機〉
 電話番号 전화번호 〈電話番号〉
 と 량/이량, 와/과, 하고
 度 도 〈度〉
 ということだ (引用文の冠形詞形の後
 に用いられる) 말이다
 問う 묻다 (ㄷ変則)

等 등 〈等〉
 どう 어떻게
 どういう 무슨
 同一だ 동일하다 〈同一 一〉
 統一的に 통일적으로 〈統一的 一〉
 どうかなあ 글썄
 当時 당시 〈当時〉
 動詞 동사 〈動詞〉
 同士 끼리
 同時 동시 〈同時〉
 どうしてですか 왜요
 どうしようもない 어쩔 수 없다
 どうする 어떡하다
 統制する 통제하다 〈統制 一〉
 当然 당연히 〈当然 一〉
 どうだ 아무렇다 (ㅎ変則),
 어떻다 (ㅎ變則)
 同値 동치 〈同値〉
 到着する 도착하다 〈到着 一〉
 どうでしょうね 글썄요
 どうですか 어때요
 どうにもならない 어쩔 수 없다
 等分される 등분되다 〈等分 一〉
 どうやって 어떻게
 同様に 마찬가지로
 道理 도리 〈道理〉, 이치 〈理致〉
 遠い 멀다
 遠からず 머지않아
 (ひもを穴に) 通す 꿰다
 (髪を) とかす 빗다
 とき 때
 ときどき 가끔
 解く 풀다
 どこ 어디

どこか 어디, 어딘가
 どこで 어디서
 ところ 바
 所 곳, 데
 ところで 그런데
 年 나이
 年下のきょうだい 동생 〈同生〉
 図書館 도서관 〈図書館〉
 閉じる 닫다
 年を取る 나이가 들다
 とする 로/으로 하다
 と接する 를/을 접하다 〈一接一〉
 どちらか 어느 한쪽
 どちらか一方 어느 한쪽
 どちらも 둘 다
 とくに 벌써
 とても 너무, 매우, 아주
 とても大きい 커다랗다 (ㄸ変則)
 届く 닿다
 とにかく 좌우간 〈左右一〉
 どのように 어떻게
 ~とは -다니
 飛び立つ 날아오르다 (ㄹ变則)
 扉 문 〈門〉
 飛ぶ 날다
 途方もない 엄청나다
 とまどう 망설이다
 泊まる 머무르다 (ㄹ变則)
 とにかく 좌우간 〈左右一〉
 灯火 등불 [등불] 〈灯一〉
 友だち 친구 〈親旧〉
 ともに 모두
 灯る 켜지다
 とらわれる 사로잡히다

取り消す 취소하다 〈取消一〉
 取り出す 꺼내다, 내놓다
 トリプルプライム 트리플 프라임
 撮る 찍다
 (電話を) 取る 받다
 どれ 어느 것
 どれか 어느 것
 どれが 어느 게
 どれかは 어느 것은
 どれほど 얼마나
 とんでもないです 아니에요
 どんな¹ 어떤
 どんな² 아무런
 どんなに 얼마나
 トンボ 잠자리

な

ない 없다
 内容 내용 〈内容〉
 直す 바로잡다
 治る 낫다 (ㄸ变則)
 中 속, 안
 長い 길다
 なかなか (～しない) 좀처럼
 流れる 흐르다 (ㄹ变則)
 泣き 울음
 泣き声 울음소리 [우름소리]
 泣き虫 울보
 泣く 울다
 鳴く 울다
 泣くこと 울음
 慰める 위로하다 〈慰勞一〉
 無くなる 사라지다

投げつける 내던지다
 なことなのだ (引用文の冠形詞形の後
 に用いられる) 말이다
 名残惜しい 아쉽다 (ㄹ変則)
 なぜ 왜
 なぜか 웬지
 なぜですか 왜요
 なぞ나ぞ 수수께끼
 ~なだけ -(으)ㄴ 뿐
 ~なただけ다 -(으)ㄴ 뿐이다
 懐かしい 그립다 (ㄹ変則)
 など 등〈等〉
 7つ (の) 일곱
 斜めに 비스듬히
 何 무엇, 뭐
 何か 무슨, 무엇, 뭔가
 何が 뭐가
 なにし로 워낙
 何も言わず 아무 말 없이
 何もせずに 그냥
 何よりも 무엇보다도
 ~なのか知れない -(으)ㄴ지 모르다
 ~なのかだなんて -냐니
 ~なのかと言うから -냐니
 ~なのかと言うのか -냐니
 ~なのかも知れない -(으)ㄴ지도
 모르다
 ~なのだ -(으)ㄴ 것이다
 ~なので -기 때문에
 名前 이름
 生煮えだ 설다
 涙 눈물
 なめる 핥다
 悩み 고민〈苦悶〉

悩みごと 고민〈苦悶〉
 悩み中 고민중〈苦悶中〉
 悩みの種 고민거리 [고민꺼리]
 〈苦悶—〉
 悩む 고민하다〈苦悶—〉, 시달리다
 悩むこと 고민〈苦悶〉
 悩んでいるところ 고민중〈苦悶中〉
 ~なようだ -(으)ㄴ 것 같다
 ~なように -(으)ㄴ 듯이
 習う 배우다
 並ぶ 줄을 서다
 なる 되다
 なるほど 그렇군요
 難解だ 난해하다〈難解—〉
 何学年 몇 학년〈—学年〉
 ~なんて -다니
 なんです요 -거든요
 なんとか 어떻게든
 何度も 몇 번이고〈—番—〉
 何年生 몇 학년〈—学年〉
 何の 무슨, 아무런
 (人)에 한테
 苦い 쓰다
 に限って 따라
 にきび 여드름
 肉 살
 憎い 밉다 (ㄹ変則)
 憎たらしい 밉밉다 (ㄹ変則)
 逃げる 도망치다〈逃亡—〉
 煮込む 고다
 に従い 에 따라
 20의 스무
 に対し 에 반해〈—反—〉
 日常的 일상적〈日常的〉

について 에 대해서 〈一 對 一〉
 二等辺三角形 이등변 삼각형 〈二等辺
 三角形〉
 二度と 두 번 다시 〈一 番 一〉
 になる 가/이 되다
 2年生 이 학년 〈二学年〉
 二の段 이단 〈二段〉
 荷物 짐
 にもとづいて 에 기초하여 〈一 基礎 一〉
 入学する 입학하다 〈入学 一〉
 入試 입시 〈入試〉
 入門書 입문서 〈入門書〉
 によって 에 따라
 による~ 로/으로 인한 〈一 因 一〉
 にらむ 노려보다
 人気 인기 [인기] 〈人氣〉
 人情が厚い 두텁다 (人情厚) 〈人情厚〉
 認定される 인정되다 〈認定 一〉
 脱ぐ 벗다
 抜け出す 벗어나다
 抜け出る 벗어나다
 塗る 바르다 (르變則)
 (女性が年上の女性を呼びかける) ねえ
 언니
 猫 고양이
 ねじる 틀다
 ねだる 조르다 (르變則)
 値段 가격 〈價格〉
 熱心 열심 〈熱心〉
 熱心に 열심히 〈熱心 一〉
 眠る 자다
 寝る 자다
 念ずる 생각하다
 年末 연말 〈年末〉

年齢 나이
 の~ 인
 ノートパソコン 노트북
 逃れる 도망치다 〈逃亡 一〉
 のことだ 말이다
 残る 남다
 のせいだ 때문이다
 (頭に) 載せる 이다
 載せる 싣다 (ニ變則)
 のたうち回る 몸부림치다
 のためだ 때문이다
 のために 를/을 위해서 〈一 為 一〉
 のです 거예요 [꺼예요]
 伸ばす 뻗다
 の話だ 말이다
 野原 들판
 伸びる 뻗다
 述べる 말하다
 (月・日が) 昇る 돈다
 のみ 만
 飲み物 마실 것
 飲む 마시다
 のものです 거예요 [꺼예요]
 のように 처럼
 乗り物 탈것 [탈것]
 乗る 타다

は

は 는/은
 歯 이
 場合 경우 〈境遇〉
 倍 배 〈倍〉
 背後 뒤통

排水溝 물골
 入って行く 들어가다
 入って来る 들어오다
 売店 매점 〈売店〉
 バイト 알바
 俳優 배우 〈俳優〉
 入る 들어가다, 들어오다
 這う 기다
 はがす 떼다
 測る 재다
 履物 신발
 掃く 쓸다
 励まし 격려 〈激励〉
 運ぶ 나르다 〈르變則〉
 挟まる 끼다
 端 끝
 走って行く 달려가다
 走って来る 달려오다
 始まる 시작되다 〈始作 一〉
 初めて 처음
 初めに 우선 〈于先〉
 始める 시작하다 〈始作 一〉
 場所 곳
 走る 달리다
 恥ずかしい 부끄럽다 〈日變則〉
 旗 깃발
 畑 밭
 働く 일하다
 発音 발음 〈發音〉
 発見される 발견되다 〈発見 一〉
 (驚く様子) はっと 깜짝
 花 꽃
 鼻 코
 鼻が高い 코대가 높다

話 말, 이야기
 声をかける 말을 걸다
 放す 놓다
 鼻柱 콧대
 離れる 떠나다
 鼻をかむ 코를 풀다
 羽ばたく 날갯짓하다
 早い 빠르다 〈르變則〉,
 이르다 〈르變則〉
 速い 빠르다 〈르變則〉
 早く 빨리
 腹 배
 腹が立つ 화가나다 〈火 一〉
 腹を立てる 화를 내다 〈火 一〉
 針 바늘
 針仕事 바느질
 腫れる 붓다 〈入變則〉
 晴れる 개다
 ~番 번 〈番〉
 パン 빵
 半額 반액 〈半額〉
 半径 반지름 〈半 一〉
 反転させる 반전시키다 〈反転 一〉
 反転する 반전되다 〈反転 一〉
 反対 반대 〈反對〉
 半年 반년 〈半年〉
 反復する 반복하다 〈反復 一〉
 半分 반 〈半〉
 火 불
 ひいては 나아가
 比較する 비교하다 〈比較 一〉
 ひからびている 메마르다 〈르變則〉
 光 불빛 [불빔]
 引かれる 끌리다

ひき算 빼기, 뺄셈
 引き締める 죄다
 引き継ぐ 이어받다
 引きつる 옥죄이다
 引き抜く 뽑다
 (粉を) ひく 뺄다
 (計算するとき) ひく 빼기, 빼다
 (線を) 引く 긋다 (ハ変則)
 引く 끌다, 당기다
 低い 낮다
 菱形 마름모꼴
 非常に 굉장히 <宏壯 一>
 美人 미인 <美人>
 浸す 잠그다
 左 왼쪽, 좌측 <左側>
 左側 왼쪽, 좌측 <左側>
 左手 왼손
 左の辺 좌변 <左辺>
 ひっくり返す 뒤집다
 日付 날짜
 必要だ 필요하다 <必要 一>
 否定 부정 <否定>
 人 사람
 一桁 한 자릿수 <一 数>
 一言も 한마디도
 一筋 한 줄기
 1つ 하나
 ひと月 한 달
 1つの 한
 一人で 혼자, 혼자서, 홀로
 ひとりでに 저절로
 一人ぼっちで 홀로
 ひび割れる 트다
 ビビンバ 비빔밥

暇 틈
 秒 초 <秒>
 病院 병원 <病院>
 病氣 병 <病>
 表現する 표현하다 <表現 一>
 表情 표정 <表情>
 表面 표면 <表面>
 (畳んだものを) 開く 퍼다
 (道を) 開く 트다
 開く 열다
 昼ごろ 점심때 <点心 一>
 広い 넓다
 拾う 줍다 (口変則)
 広がる 퍼지다
 広げる 퍼다
 ふう 후유
 敷衍する 부연하다 <敷衍 一>
 深い 깊다
 吹き出物 부스럼
 吹く 불다
 服 옷
 複写 복사 <複写>
 複写機 복사기 <複写機>
 複写室 복사실 <複写室>
 含む 포함하다 <包含 一>
 釜山 부산 <釜山>
 負数 음수 <陰数>
 2つ 둘
 2つとも 둘 다
 2つの 두
 普段 평소 <平素>
 太い 굵다
 父母 부모 <父母>
 踏む 밟다

ふやける 분다 (ㄷ変則)
 冬 겨울
 冬着 겨우살이
 冬中 겨우내
 ブライム 프라임
 ぶら下がる 달리다, 매달리다
 ぶら下げる 달다, 매달다
 プラス 플러스
 ~ぶり 만
 振り回す 두르다 (ㄹ変則)
 プリント 프린트
 振る 흔들다
 (雨や雪が) 降る 오다
 ふるさと 고향 〈故郷〉
 プレゼント 선물 〈贈物〉
 触れる 대다
 分 분 〈分〉
 文化会館 문화회관 〈文化會館〉
 文学 문학 〈文学〉
 分子 분자 〈分子〉
 分数 분수 〈分数〉
 分析 분석 〈分析〉
 プンとしている 뽀로통하다
 分母 분모 〈分母〉
 分野 분야 〈分野〉
 平均している 고르다 (ㄹ変則)
 平素 평소 〈平素〉
 ページ 페이지
 下手だ 서투르다 (ㄹ変則)
 ベットボトル 페트병 〈一 瓶〉
 別の 딴
 部屋 방 〈房〉
 へりくだっている 겸손하다 〈謙遜 一〉
 経る 거치다

減る 줄다, 줄어들다
 펜 펜
 変化する 변화하다 〈變化 一〉
 勉強 공부 〈工夫〉
 勉強する 공부하다 〈工夫 一〉
 変だ 이상하다 〈異常 一〉
 벤치 벤치
 放棄する 포기하다 〈拋棄 一〉
 方向 방향 〈方向〉
 帽子 모자 〈帽子〉
 法則 법칙 〈法則〉
 豊富だ 풍부하다 〈豊富 一〉
 方法 방법 〈方法〉
 放り捨てる 내던지다
 他の 다른, 딴
 ぼくの 내
 誇らしく 자랑스럽게
 誇らしげに 자랑스럽게
 星 별
 細い 가늘다
 ほとんど 대부분 〈大部分〉
 ほぼ 거의
 ぼやけている 뽀얏다 (ㅎ変則),
 뽀얏다 (ㅎ変則)
 掘る 파다
 本 책 〈冊〉
 本気で 정말 〈正 一〉
 本心 본심 〈本心〉
 本当 정말 〈正 一〉
 本当に 정말 〈正 一〉
 本当の気持ち 본심 〈本心〉
 ほんとに 진짜
 本人 본인 〈本人〉
 本来 본연 〈本然〉

ま

まあ 어머
 ～枚 장〈張〉
 毎朝 아침마다
 マイク 마이크
 マイナス 마이너스
 毎日 매일〈毎日〉
 前 앞
 曲がっている 굽다
 曲がる 굽다
 巻く 두르다 (ㄹㅅㅅ)
 まくりあげる 걷다
 負ける 지다
 真心 진심〈真心〉
 まさに 바로
 真下 바로 밑
 ましだ 낫다 (ㅅㅅ)
 まず 먼저, 우선〈于先〉
 まずい 맛없다
 貧しい 가난하다
 混ぜる 섞다
 また 다시, 또, 또한
 まだ 아직
 または 혹은〈或一〉
 間違い 틀린 것
 間違いない 틀림없다
 間違っている 그르다 (ㄹㅅㅅ)
 待つ 기다리다
 松 솔
 真っ黄色だ 샛노랗다 (ㅇㅅ)
 真っ黒い 까맣다 (ㅇㅅ),
 꺼멓다 (ㅇㅅ)
 まっすぐ다 곧다

全く 완전히〈完全一〉
 全く (～ない) 전혀〈全一〉
 全く同じだ 똑같다
 松の木 소나무
 まで 까지
 まとわりつく 쫓아다니다
 学び 배움
 学ぶ 배우다
 学ぶこと 배움
 真に受ける 곧이듣다 (ㄷㅅ)
 まぶしい 눈부시다
 まもなく 금방〈今方〉
 守る 지키다
 丸い 둥그랗다 (ㅇㅅ),
 둥그렇다 (ㅇㅅ)
 まるで 마치
 まれだ 드물다
 回す 돌리다
 周り 주위〈周圍〉
 万一 만약〈万若〉, 만일〈万一〉
 満喫する 만끽하다〈滿喫一〉
 見上げる 쳐다보다
 身動きできない 꼼짝도 못하다
 みかけ 겉
 右 오른쪽, 우측〈右側〉
 右側 오른쪽, 우측〈右側〉
 右手 오른손
 短い 짧다
 未熟だ 미숙하다〈未熟一〉, 실다
 身じろぎもしない 꼼짝않다
 水 물
 みすばらしい 초라하다
 見せる 보이다
 ～みたいだ -(으)ㄴ 것 같다

見た通り 본 바와 같이
 身近だ 가깝다 (日変則)
 満ちる 차다
 見つける 찾다
 3つ 셋
 3つの 세
 見つめる 쳐다보다
 見ての通り 보는 바와 같이
 見て分かるように 보는 바와 같이
 認められる 인정되다 <認定一>
 身に付ける 습득하다 <習得一>
 見る 보다
 身をすくめる 웅크리다
 みんな 다, 모두
 無 무 <無>
 向かう 향하다 <向一>
 昔 옛날, 옛날에
 (皮を)むく 까다
 向く 향하다 <向一>
 (過失や過ちに対する)報い 읊
 (視線を下に)向ける 떨구다
 むごい 모질다
 蒸し暑い 무덥다 (日変則)
 むしる 뜯다, 훑다
 蒸す 찌다
 難しい 어렵다 (日変則)
 息子 아들
 息子さん 아드님
 結ぶ 맺다
 娘 딸
 娘さん 따님
 6つ (の) 여섯
 ~名 명 <名>
 名詞 명사 <名詞>

命題論理 명제논리 <命題論理>
 メール 메일
 めくる 넘기다
 目覚まし時計 자명종 <自鳴鐘>
 召し上がる 드시다
 メッセージ 메시지
 目の前 눈앞
 目まいがする 어지럽다 (日変則)
 面 면 <面>
 面積 면적 <面積>
 (数量が多いことを表す) も 나/이나
 も 도, 역시 <亦是>
 もう 벌써, 이제
 もう一度 다시, 다시 한 번 <一番>
 申し上げる 여쭙다, 여쭙다 (日変則)
 申し込む 신청하다 <申請一>
 もうすぐ 금방 <今方>
 もう少し 좀 더
 も가く 몸부림치다
 模索する 모색하다 <模索一>
 もし 만약 <万若>, 만일 <万一>
 (書かれた)文字 글씨
 文字通り 글자 그대로
 持ち物 소지품 <所持品>
 もちろん 물론 <勿論>
 (手に)持つ 들다
 持つ 가지다, 갖다
 持って行く 가져가다
 持って来る 가져오다
 もっと 더
 基 바탕
 元 원래 <元来>
 戻って行く 돌아가다
 戻って来る 돌아오다

元の通り 원래대로 <元來 一>
 求める 구하다 <求 一>
 戻る 돌아가다, 돌아오다
 モナリザ 모나리자
 もの 거 (것의縮約形)
 物 물건 <物件>
 もの悲しい 구슬프다, 서글프다
 もの静かだ 조용하다
 ものは 건 (것은의縮約形)
 ものを 걸 (것을의縮約形)
 もまた 역시 <亦是>
 もむ 주무르다 <르變則>
 もらう 받다
 森 숲
 門外漢 문외한 <門外漢>
 問題 문제 <問題>

や

(列挙を表す) や 나/이나
 焼く 굽다 <日變則>
 役に立たない 소용이 없다 <所用 一>
 約分 약분 <約分>
 約分する 약분하다 <約分 一>
 野菜 야채 <野菜>
 易しい 쉽다 <日變則>
 優しい 다정하다 <多情 一>
 安い 싸다
 (値段を)安くする 깎다
 休みの日 쉬는 날
 休む 쉬다
 やせる 마르다 <르變則>, 살이 빠지다
 やつ 놈
 躍起になる 안달이 나다

8つ (の) 여덟
 やっと 겨우
 屋根 지붕
 やはり 역시 <亦是>
 山¹ 산 <山>
 山² 산더미 <山 一>
 やむを得ない 마지못하다
 (タバコなどを) やめる 끊다
 やめる 그만두다, 말다
 やや 약간 <若干>
 ややこしい 까다롭다 <日變則>
 やる 주다
 やるせない 안타깝다 <日變則>
 やわらかい 무르다 <르變則>,
 부드럽다 <日變則>
 優勝する 우승하다 <優勝 一>
 雄大だ 웅대하다 <雄大 一>
 有名だ 유명하다 <有名 一>
 ゆえの~ 로/으로 인한 <一 因 一>
 床 바닥
 雪 눈
 油性マジック 유성 매직 <油性 一>
 ゆっくり 천천히
 指 손가락 [손가락]
 指折り数える 꼽다
 指輪 반지
 夢 꿈
 良い 좋다
 容器 용기 <容器>
 要するに 요컨대 <要 一>
 幼稚園 유치원 <幼稚園>
 ~ように -도록
 ようやく 겨우
 よく 잘

良くなる 좋아지다

横¹ 가로

横² 옆

横たわる 눕다 (日変則)

横に 가로

喜び 기쁨

余地 여지 <余地>

4つの 네

予定 예정 <予定>

よどむ 괴다

4年生 사 학년 <四学年>

世の中 세상 <世上>

呼ぶ 부르다 (르変則)

読み物 읽을 것

詠む 읊다

読む 읽다

予約する 예약하다 <予約一>

余裕 여유 <余裕>

よりによって 하필이면 <何必一>

より良い 낫다 (ハ変則)

より分ける 가리다

よる 의하다 <依一>

寄る 들르다

夜 밤

喜ぶ 기뻐하다, 좋아하다

ら

ラーメン 라면

来週 다음 주 [다음주] <一週>

落書き 낙서 <落書>

楽だ 편하다 <便一>

楽になる 편해지다 <便一>

〜らしい -(으)ㄴ 것 같다

(尊敬を表す) ~られる -(으)시-

理 이치 <理致>

理解 이해 <理解>

理解する 이해하다 <理解一>

理致 이치 <理致>

立派だ 훌륭하다

理由 이유 <理由>

留学する 유학하다 <留学一>

両手 양손 <兩一>

両方 둘 다

料理 요리 <料理>

旅程 여정 <旅程>

例 예 <例>

零 영 <零>

例として 예로 <例一>, 예로서 <例一>

(尊敬を表す) ~れる -(으)시-

連結 연결 <連結>

連言 연언 <連言>

連絡 연락 <連絡>

六等分する 육등분하다 <六等分一>

6年生 육 학년 <六学年>

論理学 논리학 <論理学>

わ

わ 와

わあ 와

若い 젊다

若さ 젊음

分からない 모르다 (르変則)

分かる 알다

分かれる 갈라지다

わき出る 솟다

わけ 영문

わけが分からない 영문을 모르다
 分ける 가르다 (르変則), 나누다
 わざと 일부러
 わざわざ 일부러
 わずかだ 작다, 적다
 忘れ物 잊은 물건
 忘れる 잊다
 私たち 우리
 私なりの 제 나름대로의
 私の 내, 제
 渡る 건너다

笑う 웃다
 笑わせる 웃기다
 わり算 나누기, 나눗셈
 (計算するとき) わる 나누기, 나누다
 悪い 나쁘다
 ワンピース 원피스

を

を通じて 를/을 통해서 〈一通一〉
 を通して 를/을 통해서 〈一通一〉

中級からの韓国語
東京外国語大学の語学

付録

単語集（韓・日）

単語集（日・韓）

2026 年 9 月 15 日

東京外国語大学出版会

無断複製を禁じます。